

<資産成長型・為替ヘッジあり>

| 第5期末 (2024年6月20日) | |
|-------------------|--------|
| 基準価額 | 8,922円 |
| 純資産総額 | 704百万円 |
| 騰落率 | △5.0% |
| 分配金 | 0円 |

<資産成長型・為替ヘッジなし>

| 第5期末 (2024年6月20日) | |
|-------------------|---------|
| 基準価額 | 13,639円 |
| 純資産総額 | 11億円 |
| 騰落率 | 8.5% |
| 分配金 | 0円 |

商品内容、運用状況などについてのお問い合わせ先

コールセンター **0120-762-506**

(9:00~17:00 土日祝日・年末年始を除く)

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>

お客様の口座内容に関するご照会は、
お申し込みされた販売会社にお問い合わせください。



ニッセイアセットマネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内1-6-6

ニッセイ／シュロージャー・ グローバルCBファンド

(資産成長型・為替ヘッジあり)

(資産成長型・為替ヘッジなし)

【愛称】 攻防兼備

追加型投信／内外／その他資産 (転換社債)

運用報告書 (全体版)

作成対象期間：2023年6月21日～2024年6月20日

第5期 (決算日 2024年6月20日)

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて「ニッセイ／シュロージャー・グローバルCBファンド (資産成長型・為替ヘッジあり) / (資産成長型・為替ヘッジなし)」は、このたび第5期の決算を行いました。

各ファンドは、「シュロージャー・グローバルCBファンド (少人数私募) 為替ヘッジあり / 為替ヘッジなし」への投資を通じて、日本を含む世界のCB (転換社債) を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行いました。ここに運用状況をご報告申し上げます。

今後ともいっそうのご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

運用経過

2023年6月21日～2024年6月20日

基準価額等の推移



| | | | |
|------|--------|-----------------|-------|
| 第5期首 | 9,393円 | 既払分配金 | 0円 |
| 第5期末 | 8,922円 | 騰落率 (分配金再投資ベース) | △5.0% |

- (注1) 税引前分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、前期末の基準価額にあわせて再指数化しています。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 当ファンドはベンチマークを設けていません。

■基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

・2023年11月から12月末にかけて、米利上げ打ち止め観測の高まり、さらには早期利下げ開始への期待感を背景とした米長期金利の低下などにより世界株式市場が上昇し、CB市場も追随して上昇したこと

<下落要因>

・2023年8月から10月末にかけて、米金融引き締め長期化や中東情勢悪化等の地政学リスクの高まりなどから世界株式市場が下落し、CB市場も下落したこと

1万口当たりの費用明細

| 項目 | 第5期 | | 項目の概要 |
|--------|-------|---------|---|
| | 金額 | 比率 | |
| 信託報酬 | 101円 | 1.116% | $\text{信託報酬} = \text{期中の平均基準価額} \times \text{信託報酬率} \times \frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は9,024円です。 |
| (投信会社) | (29) | (0.319) | ファンドの運用、法定書類等の作成、基準価額の算出等の対価 |
| (販売会社) | (69) | (0.770) | 購入後の情報提供、運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価 |
| (受託会社) | (2) | (0.027) | ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等の対価 |
| その他費用 | 1 | 0.011 | その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 |
| (監査費用) | (1) | (0.011) | 公募投資信託は、外部の監査法人等によるファンドの会計監査が義務付けられているため、当該監査にかかる監査法人等に支払う費用 |
| (その他) | (0) | (0.000) | <ul style="list-style-type: none"> ・ 信託事務の諸費用：信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用 ・ 借入金の利息：受託会社等から一時的に資金を借り入れた場合（立替金も含む）に発生する利息 |
| 合計 | 102 | 1.127 | |

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

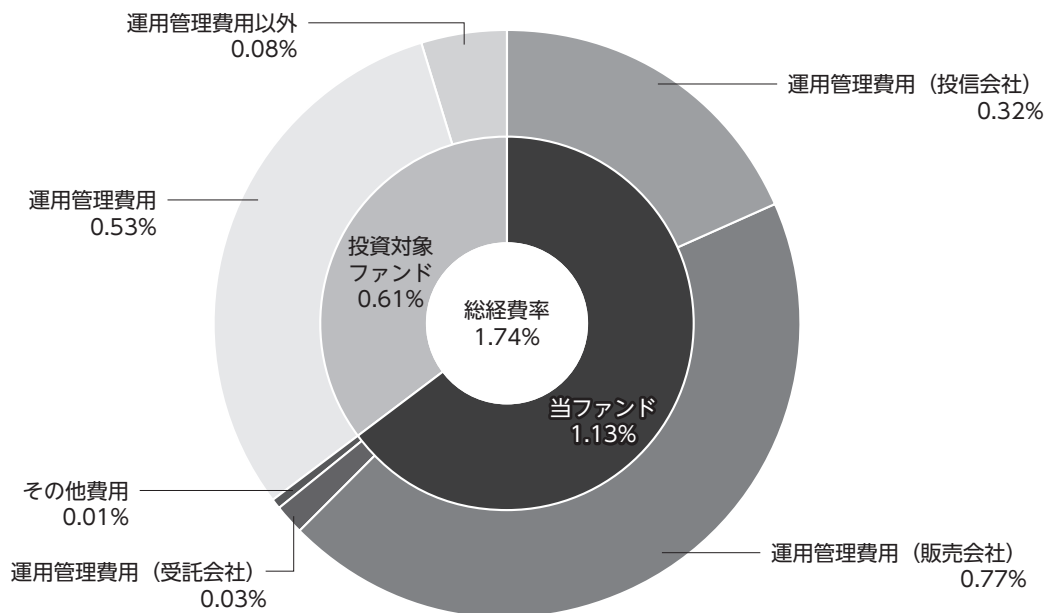
(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

(注4) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません（マザーファンドを除く）。当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては、投資信託証券の概要に表示しています。

（参考情報）

■ 総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.74%**です。



| 総経費率 (①+②+③) | 1.74% |
|-----------------------|-------|
| ①当ファンドの費用の比率 | 1.13% |
| ②投資対象ファンドの運用管理費用の比率 | 0.53% |
| ③投資対象ファンドの運用管理費用以外の比率 | 0.08% |

(注1) ①の費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

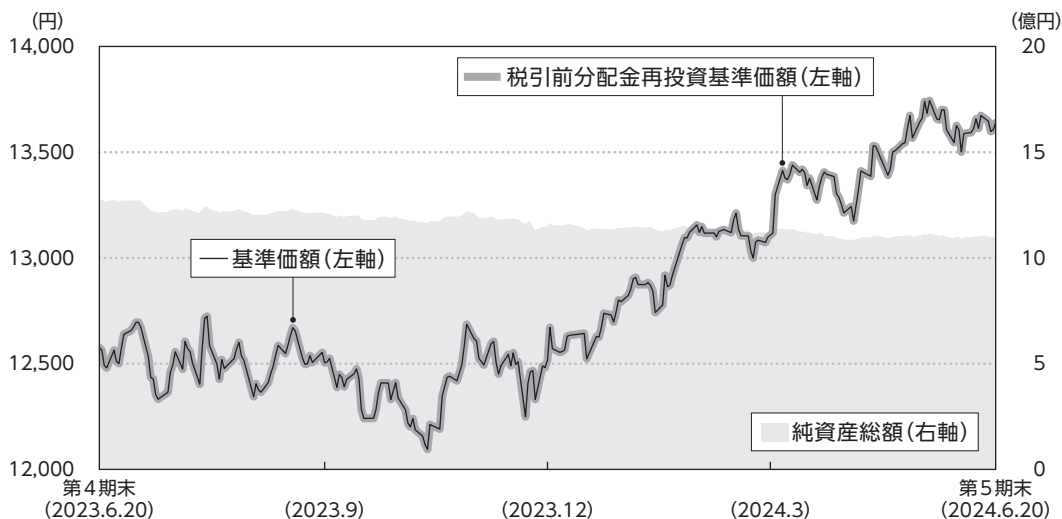
(注4) 投資対象ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資対象ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

基準価額等の推移



| | | | |
|------|---------|----------------|------|
| 第5期首 | 12,576円 | 既払分配金 | 0円 |
| 第5期末 | 13,639円 | 騰落率(分配金再投資ベース) | 8.5% |

(注1) 税引前分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、前期末の基準価額にあわせて再指数化しています。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) 当ファンドはベンチマークを設けていません。

■基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

- ・ 2023年11月から12月末にかけて、米利上げ打ち止め観測の高まり、さらには早期利下げ開始への期待感を背景とした米長期金利の低下などにより世界株式市場が上昇し、CB市場も追随して上昇したこと
- ・ 2024年1月以降、堅調な米経済指標を受けた早期利下げ観測の後退や米経済指標がインフレの粘着性を示し米金利が上昇したことなどから、米ドル高円安基調が継続したこと

<下落要因>

- ・ 2023年8月から10月末にかけて、米金融引き締め長期化や中東情勢悪化等の地政学リスクの高まりなどから世界株式市場が下落し、CB市場も下落したこと

1万口当たりの費用明細

| 項目 | 第5期 | | 項目の概要 |
|--------|-------|---------|---|
| | 金額 | 比率 | |
| 信託報酬 | 143円 | 1.116% | $\text{信託報酬} = \text{期中の平均基準価額} \times \text{信託報酬率} \times \frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は12,830円です。 |
| (投信会社) | (41) | (0.319) | ファンドの運用、法定書類等の作成、基準価額の算出等の対価 |
| (販売会社) | (99) | (0.770) | 購入後の情報提供、運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価 |
| (受託会社) | (4) | (0.027) | ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等の対価 |
| その他費用 | 1 | 0.010 | その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 |
| (監査費用) | (1) | (0.010) | 公募投資信託は、外部の監査法人等によるファンドの会計監査が義務付けられているため、当該監査にかかる監査法人等に支払う費用 |
| (その他) | (0) | (0.000) | <ul style="list-style-type: none"> ・ 信託事務の諸費用：信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用 ・ 借入金の利息：受託会社等から一時的に資金を借り入れた場合（立替金も含む）に発生する利息 |
| 合計 | 145 | 1.126 | |

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

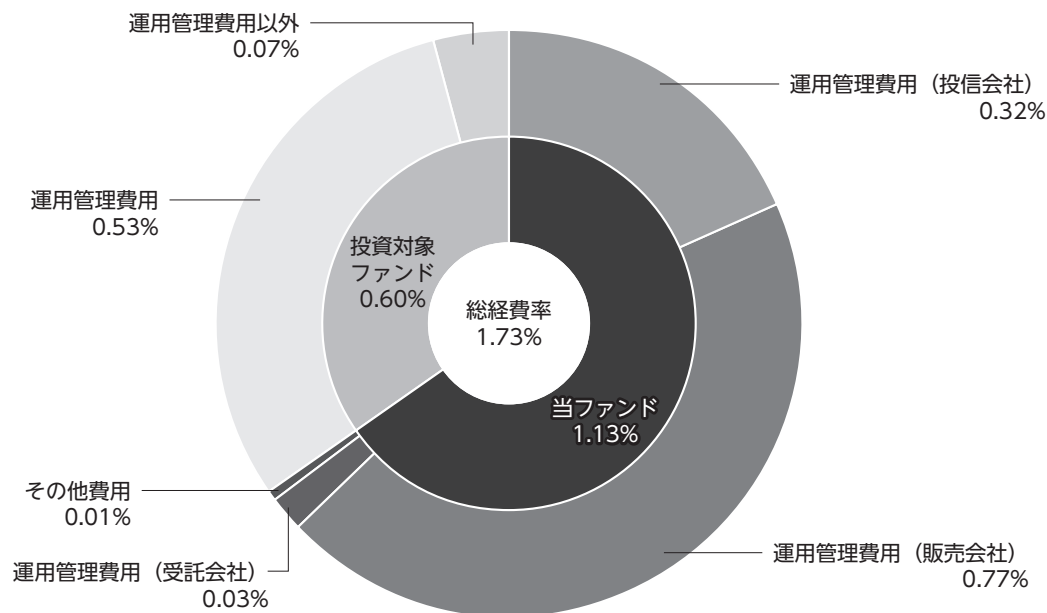
(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

(注4) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません（マザーファンドを除く）。当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当たりの費用明細」が取得できるものについては、投資信託証券の概要に表示しています。

（参考情報）

■ 総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.73%**です。



| | |
|-----------------------|-------|
| 総経費率 (①+②+③) | 1.73% |
| ①当ファンドの費用の比率 | 1.13% |
| ②投資対象ファンドの運用管理費用の比率 | 0.53% |
| ③投資対象ファンドの運用管理費用以外の比率 | 0.07% |

(注1) ①の費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資対象ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）です。

(注5) ①の費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資対象ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

■グローバルC B市況

当期のグローバルC B市場は期を通じて見ると上昇しました。期初から2023年7月末にかけて世界株式市場が上昇する中、C B市場も追随して上昇しました。8月から10月末にかけては米金融引き締め長期化や中東情勢悪化等の地政学リスクの高まりなどから、世界株式市場が下落しC B市場も下押し圧力が強まりました。11月から12月末にかけては米利上げ打ち止め観測の高まり、さらには早期利下げ開始への期待感を背景とした米長期金利の低下などにより世界株式市場が上昇し、C B市場も追随して上昇しました。年明けから当期末にかけては、生成人工知能（A I）関連への需要拡大期待や米国での年内利下げ観測の維持等を背景に世界株式市場は上昇したものの、C B市場は追随せずに横ばい推移となりました。

■為替市況

当期の米ドル/円相場は期を通じて見ると米ドル高円安となりました。期初以降、日銀の金融緩和修正期待などから米ドル安円高となる場面もありましたが、2023年7月中旬から10月末にかけて米金利の上昇等を背景に米ドル高円安が進行しました。11月から12月末にかけては米利上げの終了、さらには早期利下げ開始への期待感などから米金利が低下したことや、日銀による金融政策正常化への期待感が高まったことなどから米ドル安円高となりました。1月以降は能登半島地震の発生により日銀の金融政策正常化への期待感が後退したことや、堅調な米経済指標を受けて早期利下げ観測が後退したことなどから米ドル高円安に転じました。その後、4月末にかけては米経済指標がインフレの粘着性を示し米金利が上昇したことなどから米ドル高円安基調が継続しましたが、5月から当期末にかけては横ばいで推移しました。

当期のユーロ/円相場は期を通じて見るとユーロ高円安となりました。期初より追加利上げ姿勢を示す欧州中央銀行（E C B）と、金融緩和スタンスを維持する日銀の金融政策格差を背景に、ユーロは上昇しました。その後は横ばいで推移しましたが、10月から11月中旬にかけて、イタリア国債の格下げ回避やギリシャ国債の格上げなどを受けて、ユーロに対する懸念が後退したことなどからユーロ高円安が進行しました。11月下旬から12月末にかけては、欧州金利の低下や日銀の金融政策正常化への期待感の高まりなどからユーロ安円高となりました。1月から5月末にかけては堅調なユーロ圏経済指標やE C Bの早期利下げ観測の後退、欧州金利の上昇などからユーロ高円安基調となりました。当期末にかけてはE C Bの利下げやフランス下院の解散総選挙などからユーロは軟調となりました。

ポートフォリオ

■資産成長型・為替ヘッジあり

「シュローダー・グローバルCBファンド（少人数私募）為替ヘッジあり」への投資を通じて、日本を含む世界のCBを実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行いました。

■資産成長型・為替ヘッジなし

「シュローダー・グローバルCBファンド（少人数私募）為替ヘッジなし」への投資を通じて、日本を含む世界のCBを実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行いました。

■シュローダー・グローバルCBファンド（少人数私募）為替ヘッジあり／為替ヘッジなし

*主な投資対象となる「シュローダー・グローバルCBファンド（少人数私募）為替ヘッジあり／為替ヘッジなし」のマザーファンドについての説明であり、シュローダー・インベストメント・マネジメント株式会社の資料（現地における当期末基準）に基づき、ニッセイアセットマネジメントが作成しています。

主に日本を含む世界のCBに投資を行いました。なお、《為替ヘッジあり》については、組入外貨建資産について、原則として対円での為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減を図りました。

<業種配分>

当期末時点では、組入比率の高い順に情報技術（27.6%）、資本財・サービス（13.9%）、ヘルスケア（13.1%）としています。

<国・地域別配分>

当期末時点では、組入比率の高い順にアメリカ（44.4%）、日本（13.9%）、ケイマン諸島（10.0%）としています。

<通貨別配分>

当期末時点では、組入比率の高い順に米ドル（66.2%）、ユーロ（15.7%）、円（14.0%）としています。

（注1）比率はすべて対組入債券評価額比です。

（注2）業種はGICS（世界産業分類基準）による分類ですが、GICS分類が不明な場合はブルームバーグ業種分類（BICSレベル1）を基に分類しています。なお、GICSに関する知的財産所有権はS&PおよびMSCI Inc.に帰属します。

（注3）国・地域はシュローダー・インベストメント・マネジメント株式会社の分類（設立地・登記国基準）によるものです。

■ニッセイマネーマーケットマザーファンド

円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざしました。

ベンチマークとの差異

■資産成長型・為替ヘッジあり

当ファンドは投資信託証券への投資を通じて、日本を含む世界のCBを実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行います。このため、コンセプトに適った指数が存在しないことからベンチマークなどを設けていません。

■資産成長型・為替ヘッジなし

当ファンドは投資信託証券への投資を通じて、日本を含む世界のCBを実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行います。このため、コンセプトに適った指数が存在しないことからベンチマークなどを設けていません。

分配金

■資産成長型・為替ヘッジあり

当期の分配金は、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案した結果、見送らせていただきました。
なお、分配に充てずに信託財産に留保した収益につきましては、元本部分と同一の運用を行います。

【分配原資の内訳（1万口当たり）】

| 項目 | 当期 |
|------------|-----------------------|
| | 2023年6月21日～2024年6月20日 |
| 当期分配金（税引前） | － |
| 対基準価額比率 | － |
| 当期の収益 | － |
| 当期の収益以外 | － |
| 翌期繰越分配対象額 | 891円 |

■資産成長型・為替ヘッジなし

当期の分配金は、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案した結果、見送らせていただきました。
なお、分配に充てずに信託財産に留保した収益につきましては、元本部分と同一の運用を行います。

【分配原資の内訳（1万口当たり）】

| 項目 | 当期 |
|------------|-----------------------|
| | 2023年6月21日～2024年6月20日 |
| 当期分配金（税引前） | － |
| 対基準価額比率 | － |
| 当期の収益 | － |
| 当期の収益以外 | － |
| 翌期繰越分配対象額 | 3,638円 |

(注1) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切り捨てで算出しているため、合計が当期分配金と一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金(税引前)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針

■資産成長型・為替ヘッジあり

「シュローダー・グローバルCBファンド（少人数私募）為替ヘッジあり」への投資を通じて、日本を含む世界のCBを実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行います。

■資産成長型・為替ヘッジなし

「シュローダー・グローバルCBファンド（少人数私募）為替ヘッジなし」への投資を通じて、日本を含む世界のCBを実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行います。

■シュローダー・グローバルCBファンド（少人数私募）為替ヘッジあり／為替ヘッジなし

2024年内に各国中央銀行が利下げを行い、再び経済に対して支援的な環境に入るという見方に変更はありません。スイス国立銀行（中央銀行）およびECBはすでに利下げに踏み切りました。また、米国については失業率が徐々に上昇しており、クレジットカードの延滞率の上昇やファストフード・レストラン等における利用者数の伸び悩みも目立ちます。さらに、実質消費支出と名目消費支出の乖離は経済における深刻な問題を示唆しており、今後の経済動向に影響が出ると考えられることから、FRBが何かしらの対策を講じるまで米金利は高止まりすると予想しています。

このような状況下で、株式と債券の特性を併せ持つCBへの投資は、株式市場の上昇局面では株式の上昇に一定程度追随し、下落局面では下値を抑制するという点で魅力的であると考えます。今後の景気後退局面においては、下値を抑制するというCBの特性が発揮されることが考えられることから、今後も市場の動向を注視しつつ、より魅力的なCB銘柄の発掘に努めていきます。

「シュローダー・グローバルCBファンド（少人数私募）為替ヘッジあり／為替ヘッジなし」では、主に日本を含む世界のCBに投資を行います。なお《為替ヘッジあり》については、組入外貨建資産について、原則として対円での為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減を図ります。

■ニッセイマネーマーケットマザーファンド

円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざします。

ファンドデータ

ニッセイ/シュローダー・グローバルCBファンド（資産成長型・為替ヘッジあり）の組入資産の内容

■ 組入ファンド

| | 第5期末 2024年6月20日 |
|---------------------------------------|--------------------|
| シュローダー・グローバルCBファンド (少人数私募) 為替ヘッジあり | 99.5% |
| ニッセイマネーマーケットマザーファンド | 0.0 |

(注1) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

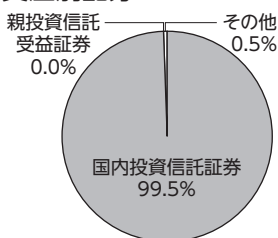
(注2) 組入全ファンドを記載しています。

■ 純資産等

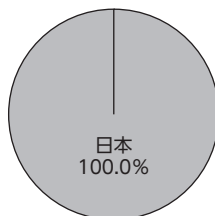
| 項目 | 第5期末 2024年6月20日 |
|------------|--------------------|
| 純資産総額 | 704,227,288円 |
| 受益権総口数 | 789,273,937口 |
| 1万口当たり基準価額 | 8,922円 |

(注) 当期間中における追加設定元本額は1,823,830円、同解約元本額は168,877,240円です。

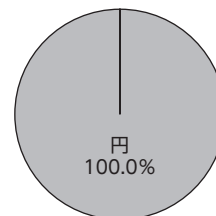
■ 資産別配分



■ 国別配分



■ 通貨別配分



(注) 資産別・国別・通貨別配分は、2024年6月20日現在のものであり、比率は純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

ニッセイ／シュローター・グローバルCBファンド（資産成長型・為替ヘッジなし）の組入資産の内容

■組入ファンド

| | 第5期末 2024年6月20日 |
|---------------------------------------|--------------------|
| シュローター・グローバルCBファンド (少人数私募) 為替ヘッジなし | 99.5% |
| ニッセイマネーマーケットマザーファンド | 0.0 |

(注1) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

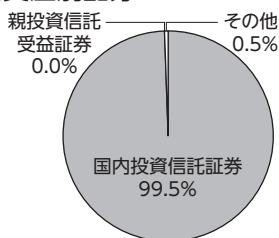
(注2) 組入全ファンドを記載しています。

■純資産等

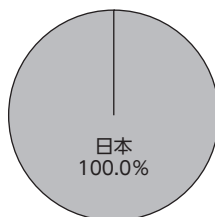
| 項目 | 第5期末 2024年6月20日 |
|------------|--------------------|
| 純資産総額 | 1,101,862,269円 |
| 受益権総口数 | 807,900,256口 |
| 1万口当たり基準価額 | 13,639円 |

(注) 当期間中における追加設定元本額は9,030,763円、同解約元本額は216,341,989円です。

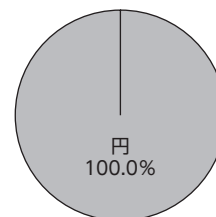
■資産別配分



■国別配分



■通貨別配分

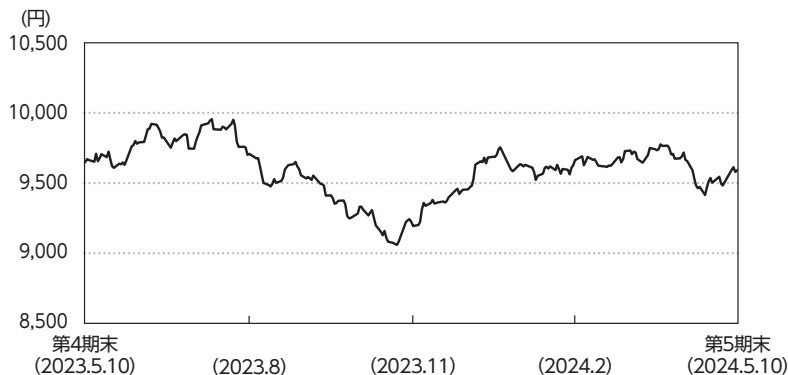


(注) 資産別・国別・通貨別配分は、2024年6月20日現在のものであり、比率は純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

シュローダー・グローバルCBファンド（少人数私募）為替ヘッジあり／為替ヘッジなしの概要

<シュローダー・グローバルCBファンド（少人数私募）為替ヘッジあり>

■ 税引前分配金再投資基準価額の推移



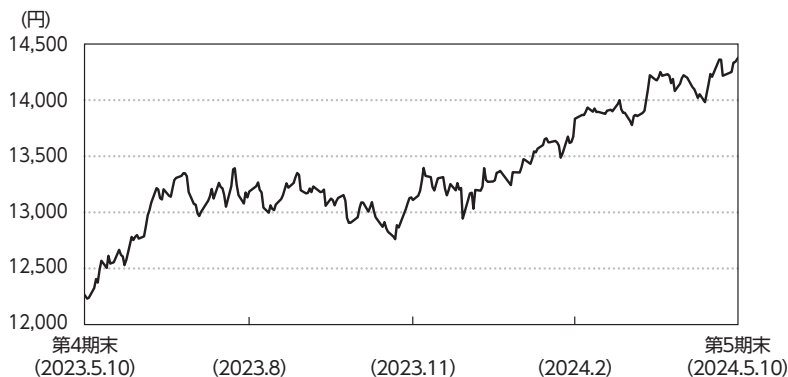
■ 1万口当たりの費用明細

2023.5.11～2024.5.10

| 項目 | 金額 |
|--------|------|
| 信託報酬 | 51円 |
| （投信会社） | (49) |
| （販売会社） | (0) |
| （受託会社） | (3) |
| その他費用 | 8 |
| （保管費用） | (3) |
| （監査費用） | (2) |
| （印刷費用） | (2) |
| （その他） | (1) |
| 合計 | 59 |

<シュローダー・グローバルCBファンド（少人数私募）為替ヘッジなし>

■ 税引前分配金再投資基準価額の推移



■ 1万口当たりの費用明細

2023.5.11～2024.5.10

| 項目 | 金額 |
|--------|------|
| 信託報酬 | 72円 |
| （投信会社） | (68) |
| （販売会社） | (0) |
| （受託会社） | (4) |
| その他費用 | 10 |
| （保管費用） | (4) |
| （監査費用） | (2) |
| （印刷費用） | (2) |
| （その他） | (2) |
| 合計 | 82 |

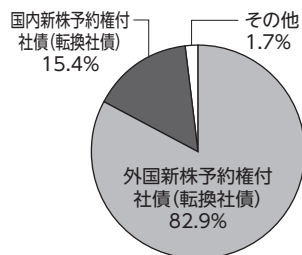
(注1) 税引前分配金再投資基準価額の推移は、投資信託証券の直近の決算期のものであり、前期末の基準価額にあわせて再指数化していません。

(注2) 1万口当たりの費用明細は、投資信託証券の直近の決算期のものであります。費用項目の概要については運用報告書（全体版）の1万口当たりの費用明細をご参照ください。

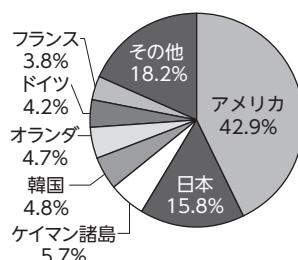
■上位銘柄

| 銘柄名 | 通貨 | 比率 |
|--------------------------|-----|------|
| QIAGEN NV 0% CB | 米ドル | 2.6% |
| ON SEMICONDUCTOR 0.5% CB | 米ドル | 2.2 |
| ANLLIAN CAPITAL 0% CB | ユーロ | 2.2 |
| FORD MOTOR 0% CB | 米ドル | 2.1 |
| ENI SPA 2.95% CB | ユーロ | 2.1 |
| DEXCOM INC 0.375% CB | 米ドル | 2.0 |
| LENOVO GROUP 2.5% CB | 米ドル | 1.8 |
| AKAMAI TECHNOL 0.125% CB | 米ドル | 1.6 |
| DROPBOX INC 0% CB | 米ドル | 1.4 |
| UBER TECHNOLO 0.875% CB | 米ドル | 1.4 |
| 組入銘柄数 | | 132 |

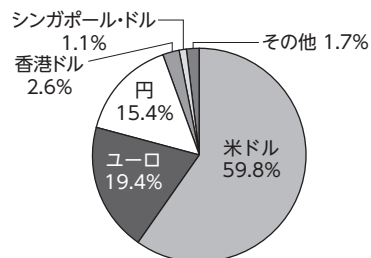
■資産別配分



■国別配分



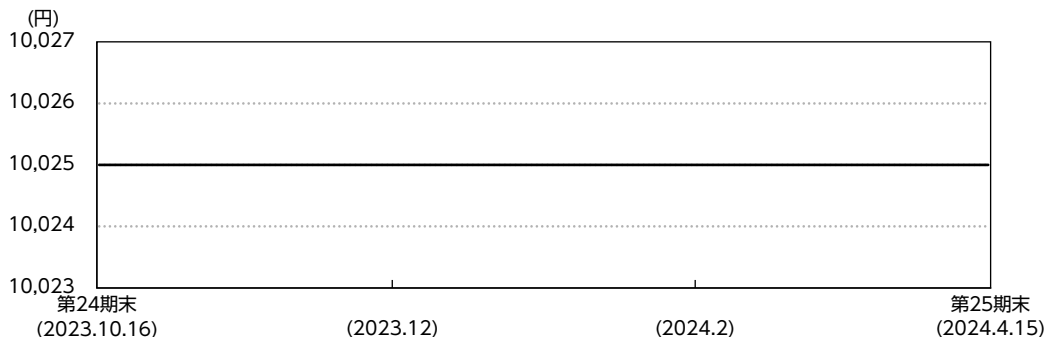
■通貨別配分



- (注1) 組み入れているのは「シュローダー・グローバルC Bファンド(少数私募) 為替ヘッジあり/為替ヘッジなし」ですが、上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分は投資信託証券が投資しているマザーファンドの投資資産を表示しています。
- (注2) 上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分は、マザーファンド決算日(2024年5月10日現在)のものであり、比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分については発行国(地域)もしくは投資国(地域)を表示しています。
- (注3) 全銘柄に関する詳細な情報につきましては、運用報告書(全体版)の組入資産の明細をご参照ください。

ニッセイマネーマーケットマザーファンドの概要

■ 基準価額の推移



■ 上位銘柄

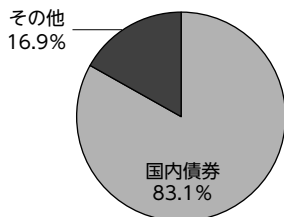
| 銘柄名 | 通貨 | 比率 |
|---------------------------|----|-------|
| 平成26年度第1回 滋賀県公募公債 | 円 | 14.4% |
| 令和元年度第8回 神戸市公募公債 (5年) | 円 | 14.4% |
| 第213回 神奈川県公募公債 | 円 | 12.6% |
| 令和元年度第1回 鹿児島県公募公債 (5年) | 円 | 12.6% |
| 平成26年度第4回 京都府公募公債 | 円 | 7.2% |
| 第69回 政保地方公共団体金融機構債券 | 円 | 6.3% |
| 第227回 政保日本高速道路保有・債務返済機構債券 | 円 | 5.9% |
| 第231回 政保日本高速道路保有・債務返済機構債券 | 円 | 5.7% |
| 令和元年度第1回 長崎県公募公債 | 円 | 4.0% |
| 組入銘柄数 | | 9 |

■ 1万口当たりの費用明細

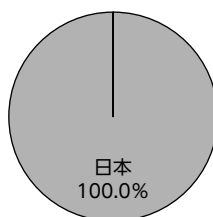
2023.10.17～2024.4.15

| 項目 | 金額 |
|----------------|-----------|
| その他費用 (その他) | 0円 (0) |
| 合計 | 0 |

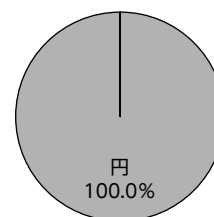
■ 資産別配分



■ 国別配分



■ 通貨別配分



(注1) 基準価額の推移および1万口当たりの費用明細は、マザーファンドの直近の決算期のものであり、費用項目の金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。項目の詳細につきましては、前掲の費用項目の概要をご参照ください。

(注2) 上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分は、マザーファンド決算日(2024年4月15日現在)のものであり、比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

(注3) 全銘柄に関する詳細な情報につきましては、運用報告書(全体版)の組入有価証券明細表をご参照ください。

設定以来の運用実績

| 決算期 | 基準価額 (分配落) | 税引前 分配金 | 期中 騰落率 | (ご参考) 基準価額+ 累計分配金 | シュローダー・ グローバル CBファンド (少人数私募) 為替ヘッジあり | 債券 組入比率 | 純資産 総額 |
|---------------------|---------------|------------|-----------|-------------------------|--|------------|-----------|
| (設定日) 2019年6月28日 | 円 10,000 | 円 - | % - | 円 10,000 | % - | % - | 百万円 11 |
| 1期(2020年6月22日) | 10,359 | 0 | 3.6 | 10,359 | 98.5 | 0.0 | 285 |
| 2期(2021年6月21日) | 11,914 | 0 | 15.0 | 11,914 | 98.5 | 0.0 | 1,828 |
| 3期(2022年6月20日) | 9,182 | 0 | △22.9 | 9,182 | 98.4 | 0.0 | 982 |
| 4期(2023年6月20日) | 9,393 | 0 | 2.3 | 9,393 | 98.8 | 0.0 | 898 |
| 5期(2024年6月20日) | 8,922 | 0 | △5.0 | 8,922 | 99.5 | 0.0 | 704 |

(注1) 設定日の基準価額は当初設定価額を記載しています。

(注2) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

(注3) 「基準価額+累計分配金」は、当該決算期の基準価額（分配落）に当該決算期以前の税引前分配金の累計額を加えたものです。

(注4) 当ファンドはマザーファンドを組み入れるため、「債券組入比率」は実質比率を記載しています。以下同じです。

(注5) 設定日の純資産総額は当初設定元本を記載しています。

当期中の基準価額と市況等の推移

| 年月日 | 基準価額 | 騰落率 | シュローダー・ グローバルCBファンド (少人数私募)為替ヘッジあり | 債券 組入比率 |
|----------------|-------|------|--|------------|
| | 円 | % | % | % |
| (期首)2023年6月20日 | 9,393 | - | 98.8 | 0.0 |
| 6月末 | 9,298 | △1.0 | 98.8 | 0.0 |
| 7月末 | 9,350 | △0.5 | 98.6 | 0.0 |
| 8月末 | 9,074 | △3.4 | 98.7 | 0.0 |
| 9月末 | 8,843 | △5.9 | 98.9 | 0.0 |
| 10月末 | 8,568 | △8.8 | 98.9 | 0.0 |
| 11月末 | 8,841 | △5.9 | 100.0 | 0.0 |
| 12月末 | 9,181 | △2.3 | 99.5 | 0.0 |
| 2024年1月末 | 9,067 | △3.5 | 99.6 | 0.0 |
| 2月末 | 9,055 | △3.6 | 99.7 | 0.0 |
| 3月末 | 9,188 | △2.2 | 99.9 | 0.0 |
| 4月末 | 8,921 | △5.0 | 99.9 | 0.0 |
| 5月末 | 8,929 | △4.9 | 100.0 | 0.0 |
| (期末)2024年6月20日 | 8,922 | △5.0 | 99.5 | 0.0 |

(注) 期末基準価額は分配金（税引前）込み、騰落率は期首比です。

売買および取引の状況

2023年6月21日～2024年6月20日

(1) 投資信託証券

| | 買付 | | 売付 | |
|---|-------------|-------------|---------------|---------------|
| | 口数 | 金額 | 口数 | 金額 |
| シュロージャー・グローバルC Bファンド (少数者私募) 為替ヘッジあり | 千口 8,496 | 千円 7,960 | 千口 167,577 | 千円 161,020 |

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 口数および金額の単位未満は切り捨てています。以下同じです。

(2) 親投資信託受益証券の設定、解約状況

| | 設定 | | 解約 | |
|---------------------|---------|---------|---------|---------|
| | 口数 | 金額 | 口数 | 金額 |
| ニッセイマネーマーケットマザーファンド | 千口 - | 千円 - | 千口 - | 千円 - |

(注) 当期における親投資信託受益証券の設定、解約はありません。

利害関係人との取引状況等

2023年6月21日～2024年6月20日

当期における利害関係人との取引はありません。

組入有価証券明細表

2024年6月20日現在

(1) 投資信託証券

| ファンド名 | 期首(前期末) | 当期末 | | |
|---|---------------|---------------|---------------|-----------|
| | 口数 | 口数 | 評価額 | 比率 |
| シュロージャー・グローバルC Bファンド (少数者私募) 為替ヘッジあり | 千口 895,240 | 千口 736,158 | 千円 700,676 | % 99.5 |
| 合計 | 895,240 | 736,158 | 700,676 | 99.5 |

(注1) 比率は、当期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(注2) 口数および評価額の単位未満は切り捨てています。以下同じです。

(2) 親投資信託残高

| 種類 | 期首(前期末) | 当期末 | |
|---------------------|---------|---------|---------|
| | 口数 | 口数 | 評価額 |
| ニッセイマネーマーケットマザーファンド | 千口 9 | 千口 9 | 千円 9 |

(注) 当期末におけるニッセイマネーマーケットマザーファンド全体の口数は1,374,363千口です。

投資信託財産の構成

2024年6月20日現在

| 項目 | 当期末 | |
|--|---------------|-----------|
| | 評価額 | 比率 |
| シュロージャー・グローバルC Bファンド (少数私募) 為替ヘッジあり | 千円 700,676 | % 98.8 |
| ニッセイマネーマーケットマザーファンド | 9 | 0.0 |
| コール・ローン等、その他 | 8,383 | 1.2 |
| 投資信託財産総額 | 709,069 | 100.0 |

(注) 評価額の単位未満は切り捨てています。

資産、負債、元本および基準価額の状況

(2024年6月20日現在)

| 項目 | 当期末 |
|---|--------------|
| (A) 資産 | 709,069,298円 |
| コール・ローン等 | 8,383,246 |
| シュロージャー・グローバルC Bファンド(少数私募) 為替ヘッジあり(評価額) | 700,676,057 |
| ニッセイマネーマーケットマザーファンド(評価額) | 9,995 |
| (B) 負債 | 4,842,010 |
| 未払解約金 | 651,668 |
| 未払信託報酬 | 4,149,548 |
| その他未払費用 | 40,794 |
| (C) 純資産総額(A-B) | 704,227,288 |
| 元本 | 789,273,937 |
| 次期繰越損益金 | △ 85,046,649 |
| (D) 受益権総口数 | 789,273,937口 |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 8,922円 |

- (注1) 期首元本額 956,327,347円
 期中追加設定元本額 1,823,830円
 期中一部解約元本額 168,877,240円
- (注2) 元本の欠損
 純資産総額は元本額を下回っており、その差額は85,046,649円です。

損益の状況

当期 (2023年6月21日～2024年6月20日)

| 項目 | 当期 |
|------------------|----------------|
| (A) 配当等収益 | △ 2,172円 |
| 受取利息 | 1,139 |
| 支払利息 | △ 3,311 |
| (B) 有価証券売買損益 | △ 28,167,330 |
| 売買益 | 4,518,486 |
| 売買損 | △ 32,685,816 |
| (C) 信託報酬等 | △ 8,881,685 |
| (D) 当期損益金(A+B+C) | △ 37,051,187 |
| (E) 前期繰越損益金 | △ 149,460,099 |
| (分配準備積立金) | (38,712,326) |
| (繰越欠損金) | (△188,172,425) |
| (F) 追加信託差損益金* | 101,464,637 |
| (配当等相当額) | (31,645,682) |
| (売買損益相当額) | (69,818,955) |
| (G) 合計(D+E+F) | △ 85,046,649 |
| 次期繰越損益金(G) | △ 85,046,649 |
| 追加信託差損益金 | 101,464,637 |
| (配当等相当額) | (31,645,682) |
| (売買損益相当額) | (69,818,955) |
| 分配準備積立金 | 38,712,326 |
| 繰越欠損金 | △ 225,223,612 |

- (注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによる損益を含みます。
- (注2) (C)信託報酬等は、信託報酬に対する消費税等相当額を含みます。
- (注3) (E)前期繰越損益金とは、分配準備積立金と繰越欠損金の合計で、前期末の金額に、期中一部解約により変動した金額を調整して算出しています。
- (注4) (F)追加信託差損益金*とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、配当等相当額と売買損益相当額に区分します。前期末の金額に、期中追加設定および一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

分配金の計算過程

| 項目 | 当期 |
|---------------------------|-------------|
| (a) 経費控除後の配当等収益 | 0円 |
| (b) 経費控除後の有価証券売買等損益 | 0円 |
| (c) 信託約款に定める収益調整金 | 31,645,682円 |
| (d) 信託約款に定める分配準備積立金 | 38,712,326円 |
| (e) 分配対象額 (a + b + c + d) | 70,358,008円 |
| (f) 分配対象額 (1万口当たり) | 891.43円 |
| (g) 分配金 | 0円 |
| (h) 分配金 (1万口当たり) | 0円 |

設定以来の運用実績

| 決算期 | 基準価額 (分配落) | 税引前 分配金 | 期中 騰落率 | (ご参考) 基準価額+ 累計分配金 | シュローダー・ グローバル CBファンド (少人数私募) 為替ヘッジなし | 債券 組入比率 | 純資産 総額 |
|---------------------|---------------|------------|-----------|-------------------------|--|------------|-----------|
| (設定日) 2019年6月28日 | 円 10,000 | 円 - | % - | 円 10,000 | % - | % - | 百万円 12 |
| 1期(2020年6月22日) | 10,399 | 0 | 4.0 | 10,399 | 98.5 | 0.0 | 296 |
| 2期(2021年6月21日) | 12,515 | 0 | 20.3 | 12,515 | 98.5 | 0.0 | 1,893 |
| 3期(2022年6月20日) | 11,126 | 0 | △11.1 | 11,126 | 98.5 | 0.0 | 1,224 |
| 4期(2023年6月20日) | 12,576 | 0 | 13.0 | 12,576 | 98.5 | 0.0 | 1,276 |
| 5期(2024年6月20日) | 13,639 | 0 | 8.5 | 13,639 | 99.5 | 0.0 | 1,101 |

(注1) 設定日の基準価額は当初設定価額を記載しています。

(注2) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

(注3) 「基準価額+累計分配金」は、当該決算期の基準価額（分配落）に当該決算期以前の税引前分配金の累計額を加えたものです。

(注4) 当ファンドはマザーファンドを組み入れるため、「債券組入比率」は実質比率を記載しています。以下同じです。

(注5) 設定日の純資産総額は当初設定元本を記載しています。

当期中の基準価額と市況等の推移

| 年月日 | 基準価額 | 騰落率 | シュローダー・ グローバルCBファンド (少人数私募)為替ヘッジなし | 債券 組入比率 |
|----------------|--------|------|--|------------|
| | 円 | % | % | % |
| (期首)2023年6月20日 | 12,576 | - | 98.5 | 0.0 |
| 6月末 | 12,639 | 0.5 | 98.5 | 0.0 |
| 7月末 | 12,403 | △1.4 | 98.6 | 0.0 |
| 8月末 | 12,540 | △0.3 | 98.7 | 0.0 |
| 9月末 | 12,426 | △1.2 | 98.8 | 0.0 |
| 10月末 | 12,118 | △3.6 | 99.0 | 0.0 |
| 11月末 | 12,451 | △1.0 | 100.0 | 0.0 |
| 12月末 | 12,634 | 0.5 | 99.5 | 0.0 |
| 2024年1月末 | 12,870 | 2.3 | 99.4 | 0.0 |
| 2月末 | 13,130 | 4.4 | 99.8 | 0.0 |
| 3月末 | 13,439 | 6.9 | 99.9 | 0.0 |
| 4月末 | 13,386 | 6.4 | 100.0 | 0.0 |
| 5月末 | 13,605 | 8.2 | 100.0 | 0.0 |
| (期末)2024年6月20日 | 13,639 | 8.5 | 99.5 | 0.0 |

(注) 期末基準価額は分配金（税引前）込み、騰落率は期首比です。

売買および取引の状況

2023年6月21日～2024年6月20日

(1) 投資信託証券

| | 買付 | | 売付 | |
|---|-------------|-------------|---------------|---------------|
| | 口数 | 金額 | 口数 | 金額 |
| シュロージャー・グローバルC Bファンド (少人数私募) 為替ヘッジなし | 千口 4,288 | 千円 5,710 | 千口 199,473 | 千円 270,860 |

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 口数および金額の単位未満は切り捨てています。以下同じです。

(2) 親投資信託受益証券の設定、解約状況

| | 設定 | | 解約 | |
|---------------------|---------|---------|---------|---------|
| | 口数 | 金額 | 口数 | 金額 |
| ニッセイマネーマーケットマザーファンド | 千口 - | 千円 - | 千口 - | 千円 - |

(注) 当期における親投資信託受益証券の設定、解約はありません。

利害関係人との取引状況等

2023年6月21日～2024年6月20日

当期における利害関係人との取引はありません。

組入有価証券明細表

2024年6月20日現在

(1) 投資信託証券

| ファンド名 | 期首(前期末) | 当期末 | | |
|---|---------------|---------------|-----------------|-----------|
| | 口数 | 口数 | 評価額 | 比率 |
| シュロージャー・グローバルC Bファンド (少人数私募) 為替ヘッジなし | 千口 951,363 | 千口 756,179 | 千円 1,096,384 | % 99.5 |
| 合計 | 951,363 | 756,179 | 1,096,384 | 99.5 |

(注1) 比率は、当期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(注2) 口数および評価額の単位未満は切り捨てています。以下同じです。

(2) 親投資信託残高

| 種類 | 期首(前期末) | 当期末 | |
|---------------------|---------|---------|---------|
| | 口数 | 口数 | 評価額 |
| ニッセイマネーマーケットマザーファンド | 千口 9 | 千口 9 | 千円 9 |

(注) 当期末におけるニッセイマネーマーケットマザーファンド全体の口数は1,374,363千口です。

投資信託財産の構成

2024年6月20日現在

| 項目 | 当期末 | |
|---------------------------------------|-----------------|-----------|
| | 評価額 | 比率 |
| シュロージャー・グローバルC Bファンド （少数私募）為替ヘッジなし | 千円 1,096,384 | % 98.9 |
| ニッセイマネーマーケットマザーファンド | 9 | 0.0 |
| コール・ローン等、その他 | 11,797 | 1.1 |
| 投資信託財産総額 | 1,108,192 | 100.0 |

(注) 評価額の単位未満は切り捨てています。

資産、負債、元本および基準価額の状況

(2024年6月20日現在)

| 項目 | 当期末 |
|---|----------------|
| (A) 資産 | 1,108,192,437円 |
| コール・ローン等 | 11,797,836 |
| シュロージャー・グローバルC Bファンド(少数私募) 為替ヘッジなし(評価額) | 1,096,384,606 |
| ニッセイマネーマーケットマザーファンド(評価額) | 9,995 |
| (B) 負債 | 6,330,168 |
| 未払解約金 | 38 |
| 未払信託報酬 | 6,272,502 |
| その他未払費用 | 57,628 |
| (C) 純資産総額(A-B) | 1,101,862,269 |
| 元本 | 807,900,256 |
| 次期繰越損益金 | 293,962,013 |
| (D) 受益権総口数 | 807,900,256口 |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 13,639円 |

| | |
|-----------|----------------|
| (注) 期首元本額 | 1,015,211,482円 |
| 期中追加設定元本額 | 9,030,763円 |
| 期中一部解約元本額 | 216,341,989円 |

損益の状況

当期（2023年6月21日～2024年6月20日）

| 項目 | 当期 |
|------------------|---------------|
| (A) 配当等収益 | △ 2,883円 |
| 受取利息 | 1,980 |
| 支払利息 | △ 4,863 |
| (B) 有価証券売買損益 | 98,742,072 |
| 売買益 | 104,953,103 |
| 売買損 | △ 6,211,031 |
| (C) 信託報酬等 | △ 13,137,780 |
| (D) 当期損益金(A+B+C) | 85,601,409 |
| (E) 前期繰越損益金 | 76,930,385 |
| (分配準備積立金) | (76,937,003) |
| (繰越欠損金) | (△ 6,618) |
| (F) 追加信託差損益金* | 131,430,219 |
| (配当等相当額) | (37,823,508) |
| (売買損益相当額) | (93,606,711) |
| (G) 合計(D+E+F) | 293,962,013 |
| 次期繰越損益金(G) | 293,962,013 |
| 追加信託差損益金 | 131,430,219 |
| (配当等相当額) | (37,823,508) |
| (売買損益相当額) | (93,606,711) |
| 分配準備積立金 | 162,534,677 |
| 繰越欠損金 | △ 2,883 |

- (注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによる損益を含みます。
- (注2) (C)信託報酬等は、信託報酬に対する消費税等相当額を含みます。
- (注3) (E)前期繰越損益金とは、分配準備積立金と繰越欠損金の合計で、前期末の金額に、期中一部解約により変動した金額を調整して算出しています。
- (注4) (F)追加信託差損益金*とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、配当等相当額と売買損益相当額に区分します。前期末の金額に、期中追加設定および一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

分配金の計算過程

| 項目 | 当期 |
|---------------------------|--------------|
| (a) 経費控除後の配当等収益 | 0円 |
| (b) 経費控除後の有価証券売買等損益 | 85,597,674円 |
| (c) 信託約款に定める収益調整金 | 131,430,219円 |
| (d) 信託約款に定める分配準備積立金 | 76,937,003円 |
| (e) 分配対象額 (a + b + c + d) | 293,964,896円 |
| (f) 分配対象額 (1万口当たり) | 3,638.63円 |
| (g) 分配金 | 0円 |
| (h) 分配金 (1万口当たり) | 0円 |

各ファンドの概要

| | | 資産成長型・為替ヘッジあり | 資産成長型・為替ヘッジなし |
|---------|---|--|--|
| 商 品 分 類 | 追加型投信／内外／その他資産（転換社債） | | |
| 信 託 期 間 | 2019年6月28日～2029年5月10日 | | |
| 運 用 方 針 | 投資信託証券への投資を通じて、日本を含む世界のC B（転換社債）を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行います。 | | |
| | 実質的な組入外貨建資産について、原則として対円での為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減を図ります。 | 実質的な組入外貨建資産について、原則として対円での為替ヘッジを行いません。 | |
| 主要運用対象 | ニッセイ／シュローダー・グローバルC Bファンド | 「シュローダー・グローバルC Bファンド（少数私募）為替ヘッジあり」および「ニッセイマネーマーケットマザーファンド」 | 「シュローダー・グローバルC Bファンド（少数私募）為替ヘッジなし」および「ニッセイマネーマーケットマザーファンド」 |
| | シュローダー・グローバルC Bファンド（少数私募）為替ヘッジあり／為替ヘッジなし | シュローダー・グローバルC B マザーファンド | |
| | シュローダー・グローバルC B マザーファンド | 日本を含む世界のC B（転換社債） | |
| | ニッセイマネーマーケットマザーファンド | 円建ての短期公社債および短期金融商品 | |
| 運 用 方 法 | <p>以下の様な投資制限のもと運用を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ・外貨建資産への直接投資は行いません。 ・株式への直接投資は行いません。 | | |
| 分 配 方 針 | 毎決算時に、原則として経費控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を対象として、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して決定します。 | | |

当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | | |
|-------------|---|--|
| 商品分類 | 追加型投信／内外／その他資産（転換社債） | |
| 信託期間 | 2019年7月1日から2029年5月10日まで | |
| 運用方針 | 信託財産の成長をめざして運用を行います。 | |
| 主要投資対象 | 当ファンド | シュローダー・グローバルCBマザーファンドの受益証券を主な投資対象とします。 |
| | シュローダー・グローバルCBマザーファンド | 世界（日本を含む）の転換社債を主な投資対象とします。 |
| 運用方法および組入制限 | 当ファンド | <ul style="list-style-type: none"> マザーファンド受益証券への投資を通じて運用を行います。 マザーファンド組入比率には制限を設けません。 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。また通貨によっては、主として米ドルを用いた代替ヘッジを行うことがあります。 |
| | シュローダー・グローバルCBマザーファンド | <ul style="list-style-type: none"> 株式（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。）への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 運用にあたってはシュローダー・インベストメント・マネージメント（スイス）AGに外貨建資産等の運用の指図に関する権限を委託します。 |
| 分配方針 | 年1回の毎決算時（毎年5月10日。ただし、当該日が休業日の場合は翌営業日。）に原則として経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等から、基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。なお、収益分配を行わない場合があります。 | |

シュローダー・インベストメント・マネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-3
丸の内トラストタワー本館21階
<http://www.schroders.co.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

- ・投資信託営業部 電話番号 03-5293-1323
- ・受付時間 9:00～17:00（土・日・祝日は除く）

シュローダー・グローバル CBファンド（少人数私募） 為替ヘッジあり

第5期 運用報告書（全体版）

（決算日 2024年5月10日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、「シュローダー・グローバルCBファンド（少人数私募） 為替ヘッジあり」は、2024年5月10日に第5期の決算を行いました。

ここに、謹んで期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

Schroders
シュローダー・インベストメント・マネジメント

○設定以来の運用実績

| 決算期 | 基準 (分配) | 基準価額 | | | 騰落率 | 新株予約権付社債 (転換社債) 組入比率 | 純資産 総額 |
|----------------|------------|------|----|----|-------|----------------------------|-----------|
| | | 税分 | 込配 | み金 | | | |
| (設定日) | 円 | | | 円 | % | % | 百万円 |
| 2019年7月1日 | 10,000 | | | — | — | — | 522 |
| 1期(2020年5月11日) | 9,982 | | | 0 | △0.2 | 96.2 | 1,011 |
| 2期(2021年5月10日) | 12,034 | | | 0 | 20.6 | 93.9 | 3,788 |
| 3期(2022年5月10日) | 10,027 | | | 0 | △16.7 | 99.2 | 1,890 |
| 4期(2023年5月10日) | 9,644 | | | 0 | △3.8 | 99.3 | 1,645 |
| 5期(2024年5月10日) | 9,596 | | | 0 | △0.5 | 101.4 | 1,235 |

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注) 基準価額、税込み分配金は1万円当たり。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、新株予約権付社債（転換社債）組入比率は実質比率を記載しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

| 年月日 | 基準 | 基準価額 | | 騰落率 | 新株予約権付社債 (転換社債) 組入比率 |
|------------|-------|------|---|------|----------------------------|
| | | 騰 | 落 | | |
| (期首) | 円 | | | % | % |
| 2023年5月10日 | 9,644 | | | — | 99.3 |
| 5月末 | 9,647 | | | 0.0 | 101.6 |
| 6月末 | 9,799 | | | 1.6 | 102.5 |
| 7月末 | 9,922 | | | 2.9 | 97.0 |
| 8月末 | 9,613 | | | △0.3 | 103.2 |
| 9月末 | 9,374 | | | △2.8 | 94.8 |
| 10月末 | 9,065 | | | △6.0 | 96.0 |
| 11月末 | 9,399 | | | △2.5 | 98.3 |
| 12月末 | 9,755 | | | 1.2 | 93.7 |
| 2024年1月末 | 9,599 | | | △0.5 | 100.2 |
| 2月末 | 9,622 | | | △0.2 | 99.9 |
| 3月末 | 9,765 | | | 1.3 | 97.2 |
| 4月末 | 9,545 | | | △1.0 | 101.9 |
| (期末) | | | | | |
| 2024年5月10日 | 9,596 | | | △0.5 | 101.4 |

(注) 基準価額は1万円当たり。

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

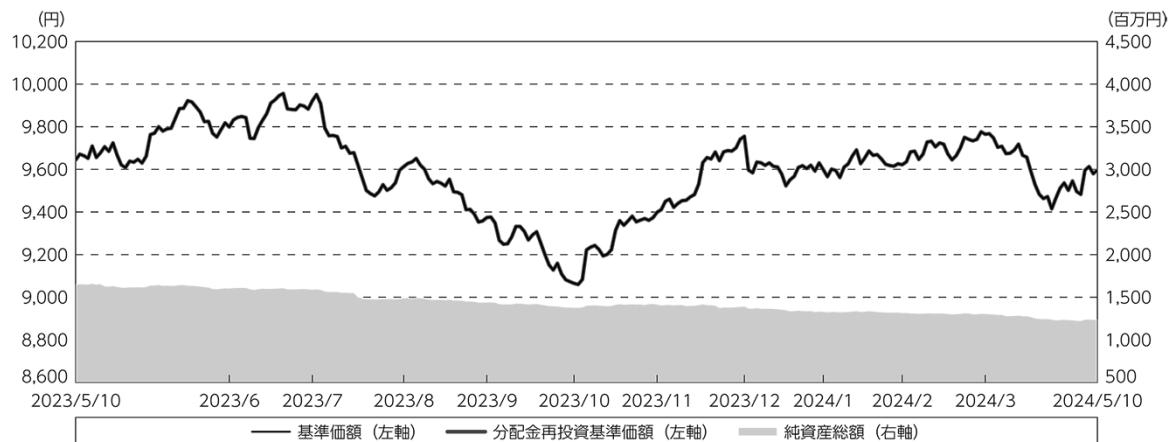
(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、新株予約権付社債（転換社債）組入比率は実質比率を記載しております。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません。

○運用経過

(2023年5月11日～2024年5月10日)

期中の基準価額等の推移



期首：9,644円

期末：9,596円 (既払分配金(税込み)：0円)

騰落率：△ 0.5% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算しており、実際の基準価額と異なる場合があります。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、期首(2023年5月10日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 当ファンドの値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません。

○基準価額の主な変動要因

期首9,644円でスタートした基準価額は、9,596円(分配後)で期末を迎え、期首比0.5%(分配金再投資ベース)の下落となりました。

当期、CB市場は上昇しました。株式市場の上昇局面において、CB市場は追随しきれず、株式市場に対して劣後する局面や、株式市場の下落局面において、CB市場は下値抵抗力を発揮できない局面が見られましたが、期を通しては上昇となりました。一方で、当期、米金利が大きく上昇し、日米金利差が拡大したことに連動してヘッジコストが上昇したため、為替ヘッジありの当ファンドにおいては、為替益を享受できず、基準価額の下落要因となりました。

投資環境

当期初、主要国の株式市場は上昇しました。2023年5月以降、人工知能（AI）の話題が大きく後押し材料となり、大手ハイテク株を中心に上昇基調となりました。しかし8月から10月にかけては、米国経済のソフトランディングと金利が低下するとのシナリオに対する疑問が再び高まったこと、そしてイスラエル、パレスチナ情勢の悪化から地政学リスクが高まり、グローバルの株式市場は下落基調となりました。11月には米英の中央銀行が政策金利の据え置きを発表し、利上げ終了観測が高まったことなどを背景に上昇に転じました。2024年1月に入るとやや勢いをなくしたものの、引き続き早期の利下げ観測後退の動きが継続し、引き続き堅調な推移となりました。4月には当面の利下げ観測が無い中、マクロ経済データが低調となり一時的に下落したものの、良好な経済指標を受けて、再び堅調な推移となりました。このような環境下、CB市場においては、金融セクターが軟調となったものの、その他の業種は堅調となり、特にインフォメーションテクノロジー、資本財・サービスセクターが堅調となりました。期を通しては上昇となりましたが、CBの特性である、株式市場に対する上昇追従力をやや欠いた動きとなりました。

当ファンドのポートフォリオ

当ファンドが主要投資対象としているシュローダー・グローバルCBマザーファンドの運用について

ポートフォリオでは、原資産の株式に対する感応度が低いCBへの投資および満期保有を基本戦略とし、ポートフォリオ全体の格付けについてはBB+格としています。また、CB市場の非効率性を捉え、割安と考える銘柄に対する選別投資を実施しました。セクター別ではインフォメーションテクノロジーの組入比率を引き続き高位としています。また、国別においては米国および日本を強気とした運用を行いました。

（格付はS&P、フィッチ・レーティングス、ムーディーズのうち上位の格付を採用し、格付が取得できない銘柄についてはシュローダー・インベストメント・マネジメント株式会社の内部格付けを使用しております。ポートフォリオ全体の格付け（平均格付）については、それらの情報を基に組入銘柄にかかる格付を加重平均したものであり、当該ポートフォリオ自体の信用格付ではありません。以下、同じです。）

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません。

分配金

収益分配金につきましては、基準価額水準、市場動向、信託財産の規模等を考慮し、当期の収益分配は見送らせていただきました。なお、留保益については、特に制限を設けず、当社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

| 項 目 | 第5期 |
|-----------|---------------------------|
| | 2023年5月11日～ 2024年5月10日 |
| 当期分配金 | — |
| （対基準価額比率） | —% |
| 当期の収益 | — |
| 当期の収益以外 | — |
| 翌期繰越分配対象額 | 784 |

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

引き続き一部のインフレ圧力が根強い中、今年、中央銀行が利下げを行い、再び支援的な環境に入るという見方は変わっていません。新たな金利サイクルが始まろうとしている中、このサイクルを歴史的文脈に置くことが重要であると考えています。2022年、1980年代初頭以来の急ピッチな金利上昇を経験しました。そして多くのアナリストが驚いたことに、経済は好調となり、労働市場は回復力を維持し、米国の消費者は支出を続けました。しかしこのような環境は終わりを迎えると予想されます。

今後、これまで社債を発行してきた企業の借換え需要が高まり、社債よりはCBの発行を通じた資金調達が増えると考えます。CBは魅力的なクーポンおよび安価な株式オプションを提供することが可能なため、流動性の低下した環境下でも常に開かれた市場と言えます。一方で、ハイイールド社債の借換えは既に停滞が見られています。グローバル金融危機以降、CB市場はほぼ同じ時価総額を維持した一方で、ハイイールド債券市場は5倍に拡大しました。今後、多くの借換えが控えていますが、その借換えはさらに高い金利水準で行われ、信用条件もかなり厳しくなっています。

一方で、CBは景気後退局面における株式下落に対する防御性を示すことが要求されますが、投資ユニバースにある銘柄の大部分はバランス型やディフェンシブ型であることから、当資産クラスについては、引き続き建設的であり、株式市場下落時における十分なプロテクションが組み込まれていると考えます。引き続き、市場では大手ハイテク企業の長期債の取引が活発ですが、これらの企業においてCBの発行は行われていないことから、これら企業の後退時において、CBのユニバースに影響を及ぼす可能性は極めて軽微といえます。全天候型商品といえるCBにはより防御的な資産クラスとしての投資妙味があり、依然売られ過ぎの状況にあると考えます。この先も市場の動向を注視しつつ、引き続き魅力的な銘柄を追求する方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2023年5月11日～2024年5月10日)

| 項 目 | 当 期 | | 項 目 の 概 要 |
|----------------------|---------|------------|---|
| | 金 額 | 比 率 | |
| (a) 信 託 報 酬 | 円 51 | % 0.533 | (a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 |
| （ 投 信 会 社 ） | (49) | (0.506) | ・ファンドの運用判断、受託会社への指図 ・基準価額の算出ならびに公表 |
| （ 販 売 会 社 ） | (0) | (0.001) | ・運用報告書等法定書面の作成、および受益者への情報提供資料の作成等 ・運用報告書等各種書類の交付 |
| （ 受 託 会 社 ） | (3) | (0.026) | ・口座内でのファンドの管理、および受益者への情報提供等 ・ファンドの財産保管・管理 ・委託会社からの指図の実行等 |
| (b) そ の 他 費 用 | 8 | 0.080 | (b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 |
| （ 保 管 費 用 ） | (3) | (0.030) | ・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 |
| （ 監 査 費 用 ） | (2) | (0.017) | ・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 |
| （ 印 刷 費 用 ） | (2) | (0.016) | ・印刷費用は、印刷会社等に支払う運用報告書作成等に係る費用 |
| （ そ の 他 ） | (1) | (0.017) | ・その他は、グローバルな取引主体識別子（LEI: Legal Entity Identifier）登録費用、金銭信託手数料、信託事務の処理に要するその他の諸経費等 |
| 合 計 | 59 | 0.613 | |
| 期中の平均基準価額は、9,592円です。 | | | |

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（親投資信託を除く）が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2023年5月11日～2024年5月10日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

| 銘 柄 | 設 定 | | 解 約 | |
|-----------------------|--------------|--------------|---------------|---------------|
| | 口 数 | 金 額 | 口 数 | 金 額 |
| シュローダー・グローバルCBマザーファンド | 千口 67,818 | 千円 91,957 | 千口 531,860 | 千円 724,441 |

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2023年5月11日～2024年5月10日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2024年5月10日現在)

親投資信託残高

| 銘 柄 | 期首(前期末) | 当 期 末 | |
|-----------------------|-----------------|---------------|-----------------|
| | 口 数 | 口 数 | 評 価 額 |
| シュローダー・グローバルCBマザーファンド | 千口 1,326,406 | 千口 862,364 | 千円 1,273,712 |

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2024年5月10日現在)

| 項 目 | 当 期 末 | |
|-----------------------|-----------------|-----------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| シュローダー・グローバルCBマザーファンド | 千円 1,273,712 | % 99.6 |
| コール・ローン等、その他 | 5,036 | 0.4 |
| 投資信託財産総額 | 1,278,748 | 100.0 |

(注) 金額の単位未満は切捨て。

(注) シュローダー・グローバルCBマザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(2,753,004千円)の投資信託財産総額(3,331,449千円)に対する比率は82.6%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=155.70円、1ユーロ=167.83円、1スイスフラン=171.72円、1香港ドル=19.92円、1シンガポールドル=115.06円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2024年5月10日現在）

| 項 目 | 当 期 末 |
|----------------------------|----------------|
| | 円 |
| (A) 資産 | 2,332,751,101 |
| シュローダー・グローバルCBマザーファンド(評価額) | 1,273,712,933 |
| 未収入金 | 1,059,038,168 |
| (B) 負債 | 1,097,479,253 |
| 未払金 | 1,093,717,963 |
| 未払信託報酬 | 3,536,362 |
| その他未払費用 | 224,928 |
| (C) 純資産総額(A-B) | 1,235,271,848 |
| 元本 | 1,287,242,309 |
| 次期繰越損益金 | △ 51,970,461 |
| (D) 受益権総口数 | 1,287,242,309口 |
| 1万円当たり基準価額(C/D) | 9,596円 |

[元本増減]

| | |
|-----------|----------------|
| 期首元本額 | 1,706,648,326円 |
| 期中追加設定元本額 | 12,573,382円 |
| 期中一部解約元本額 | 431,979,399円 |

○損益の状況（2023年5月11日～2024年5月10日）

| 項 目 | 当 期 |
|----------------|----------------|
| | 円 |
| (A) 有価証券売買損益 | 2,256,644 |
| 売買益 | 388,059,420 |
| 売買損 | △385,802,776 |
| (B) 信託報酬等 | △ 8,116,100 |
| (C) 当期損益金(A+B) | △ 5,859,456 |
| (D) 前期繰越損益金 | △210,607,885 |
| (E) 追加信託差損益金 | 164,496,880 |
| (配当等相当額) | (8,342,919) |
| (売買損益相当額) | (156,153,961) |
| (F) 計(C+D+E) | △ 51,970,461 |
| (G) 収益分配金 | 0 |
| 次期繰越損益金(F+G) | △ 51,970,461 |
| 追加信託差損益金 | 164,496,880 |
| (配当等相当額) | (8,351,853) |
| (売買損益相当額) | (156,145,027) |
| 分配準備積立金 | 92,584,550 |
| 繰越損益金 | △309,051,891 |

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(2,958,153円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、信託約款に規定する収益調整金(8,351,853円)および分配準備積立金(89,626,397円)より分配対象収益は100,936,403円(10,000口当たり784円)ですが、当期に分配した金額はありません。

(注) 当ファンドが主要投資対象としておりますシュローダー・グローバルCBマザーファンドは、外貨建資産等の運用の指図権限をシュローダー・インベストメント・マネージメント(スイス)AGに委託しております。その費用として、委託者報酬のうち、販売会社へ支払う手数料を除いた額より、運用権限委託契約に定められた報酬額を支払っております。

○分配金のお知らせ

| | |
|----------------|----|
| 1万円当たり分配金(税込み) | 0円 |
|----------------|----|

〈シュローダー・グローバルCBマザーファンド 第5期〉

【計算期間 2023年5月11日から2024年5月10日まで】

| | |
|-----------------|--|
| 信託期間 | 無期限 |
| 決算日 | 毎年5月10日。ただし、当該日が休業日の場合は翌営業日。 |
| 運用方針 | 信託財産の成長をめざして運用を行います。 |
| 主要投資対象 | 世界（日本を含む）の転換社債を主な投資対象とします。 |
| 運用方法および 組入制限 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 株式（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。）への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 ・ 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 ・ 運用にあたってはシュローダー・インベストメント・マネージメント（スイス）AGに外貨建資産等の運用の指図に関する権限を委託します。 |

○設定以来の運用実績

| 決 算 期 | 基 準 | 価 額 | | 新株予約権付社債 (転換社債) 組 入 比 率 | 純 資 産 額 |
|----------------|--------|-----|------|---------------------------------|---------|
| | | 騰 落 | 中 率 | | |
| (設定日) | 円 | | % | % | 百万円 |
| 2019年7月1日 | 10,000 | | — | — | 1,040 |
| 1期(2020年5月11日) | 9,986 | △ | 0.1 | 97.2 | 1,898 |
| 2期(2021年5月10日) | 12,585 | | 26.0 | 93.4 | 7,381 |
| 3期(2022年5月10日) | 11,995 | △ | 4.7 | 97.0 | 4,083 |
| 4期(2023年5月10日) | 12,534 | | 4.5 | 98.3 | 3,785 |
| 5期(2024年5月10日) | 14,770 | | 17.8 | 98.3 | 3,305 |

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注) 基準価額は1万口当たり。

○当期中の基準価額と市況等の推移

| 年 月 日 | 基 準 | 価 額 | | 新株予約権付社債 (転換社債) 組 入 比 率 |
|------------|--------|-----|------|---------------------------------|
| | | 騰 落 | 率 | |
| (期 首) | 円 | | % | % |
| 2023年5月10日 | 12,534 | | — | 98.3 |
| 5月末 | 12,884 | | 2.8 | 98.1 |
| 6月末 | 13,605 | | 8.5 | 98.9 |
| 7月末 | 13,536 | | 8.0 | 98.1 |
| 8月末 | 13,569 | | 8.3 | 98.3 |
| 9月末 | 13,442 | | 7.2 | 93.0 |
| 10月末 | 13,073 | | 4.3 | 95.1 |
| 11月末 | 13,522 | | 7.9 | 99.4 |
| 12月末 | 13,708 | | 9.4 | 96.4 |
| 2024年1月末 | 13,945 | | 11.3 | 97.5 |
| 2月末 | 14,280 | | 13.9 | 98.1 |
| 3月末 | 14,595 | | 16.4 | 96.1 |
| 4月末 | 14,751 | | 17.7 | 98.4 |
| (期 末) | | | | |
| 2024年5月10日 | 14,770 | | 17.8 | 98.3 |

(注) 基準価額は1万口当たり。

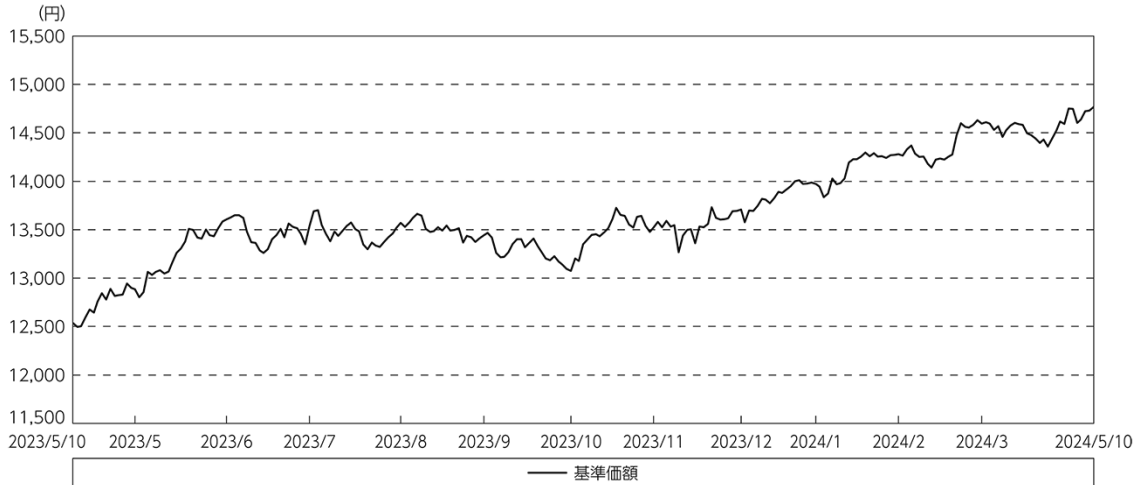
(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません。

○運用経過

(2023年5月11日～2024年5月10日)

期中の基準価額等の推移



(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません。

○基準価額の主な変動要因

期首12,534円でスタートした基準価額は、14,770円で期末を迎え、期首比17.8%の上昇となりました。

当期、CB市場は上昇しました。株式市場の上昇局面において、CB市場は追随しきれず、株式市場に対して劣後する局面や、株式市場の下落局面において、CB市場は下値抵抗力を発揮できない局面が見られましたが、期を通しては上昇となりました。一方で、当期、米金利が大きく上昇し、日米金利差が拡大したことに連動してヘッジコストが上昇したため、為替ヘッジありの当ファンドにおいては、為替益を享受できず、基準価額の下落要因となりました。

投資環境

当期初、主要国の株式市場は上昇しました。2023年5月以降、人工知能(AI)の話題が大きく後押し材料となり、大手ハイテク株を中心に上昇基調となりました。しかし8月から10月にかけては、米国経済のソフトランディングと金利が低下するとのシナリオに対する疑問が再び高まったこと、そしてイスラエル、パレスチナ情勢の悪化から地政学リスクが高まり、グローバルの株式市場は下落基調となりました。11月には米英の中央銀行が政策金利の据え置きを発表し、利上げ終了観測が高まったことなどを背景に上昇に転じました。2024年1月に入るとやや勢いをなくしたものの、引き続き早期の利下げ観測後退の動きが継続し、引き続き堅調な推移となりました。4月には当面の利下げ観測が無い中、マクロ経済データが低調となり一時的に下落したものの、良好な経済指標を受けて、再び堅調な推移となりました。このような環境下、CB市場においては、金融セクターが軟調となったものの、その他の業種は堅調となり、特にインフォメーションテクノロジー、資本財・サービスセクターが堅調となりました。期を通しては上昇となりましたが、CBの特性である、株式市場に対する上昇追随力をやや欠いた動きとなりました。

当ファンドのポートフォリオ

ポートフォリオでは、原資産の株式に対する感応度が低いCBへの投資および満期保有を基本戦略とし、ポートフォリオ全体の格付けについてはBB+格としています。また、CB市場の非効率性を捉え、割安と考える銘柄に対する選別投資を実施しました。セクター別ではインフォメーションテクノロジーの組入比率を引き続き高位としています。また、国別においては米国および日本を強気とした運用を行いました。

(格付はS&P、フィッチ・レーティングス、ムーディーズのうち上位の格付を採用し、格付が取得できない銘柄についてはシュローダー・インベストメント・マネジメント株式会社の内部格付けを使用しております。ポートフォリオ全体の格付け(平均格付)については、それらの情報を基に組入銘柄にかかる格付を加重平均したものであり、当該ポートフォリオ自体の信用格付ではありません。以下、同じです。)

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません。

○今後の運用方針

引き続き一部のインフレ圧力が根強い中、今年、中央銀行が利下げを行い、再び支援的な環境に入るとい見方は変わっていません。新たな金利サイクルが始まろうとしている中、このサイクルを歴史的な文脈に置くことが重要であると考えています。2022年、1980年代初頭以来の急ピッチな金利上昇を経験しました。そして多くのアナリストが驚いたことに、経済は好調となり、労働市場は回復力を維持し、米国の消費者は支出を続けました。しかしこのような環境は終わりを迎えると予想されます。

今後、これまで社債を発行してきた企業の借換え需要が高まり、社債よりはCBの発行を通じた資金調達が増えると考えます。CBは魅力的なクーポンおよび安価な株式オプションを提供することが可能なため、流動性の低下した環境下でも常に開かれた市場と言えます。一方で、ハイイールド社債の借換えは既に停滞が見られています。グローバル金融危機以降、CB市場はほぼ同じ時価総額を維持した一方で、ハイイールド債券市場は5倍に拡大しました。今後、多くの借換えが控えていますが、その借換えはさらに高い金利水準で行われ、信用条件もかなり厳しくなっています。

一方で、CBは景気後退局面における株式下落に対する防御性を示すことが要求されますが、投資ユニバースにある銘柄の大部分はバランス型やディフェンシブ型であることから、当資産クラスについては、引き続き建設的であり、株式市場下落時における十分なプロテクションが組み込まれていると考えます。引き続き、市場では大手ハイテク企業の長期債の取引が活発ですが、これらの企業においてCBの発行は行われていないことから、これら企業の後退時において、CBのユニバースに影響を及ぼす可能性は極めて軽微といえます。全天候型商品といえるCBにはより防御的な資産クラスとしての投資妙味があり、依然売られ過ぎの状況にあると考えます。この先も市場の動向を注視しつつ、引き続き魅力的な銘柄を追求する方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2023年5月11日~2024年5月10日)

| 項 目 | 当 期 | | 項 目 の 概 要 |
|-----------------------|--------|------------|---|
| | 金 額 | 比 率 | |
| (a) そ の 他 費 用 | 円 6 | % 0.045 | (a)その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 |
| （ 保 管 費 用 ） | (4) | (0.030) | ・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 |
| （ そ の 他 ） | (2) | (0.015) | ・その他は、グローバルな取引主体識別子（LEI: Legal Entity Identifier）登録費用、金銭信託手数料、信託事務の処理に要するその他の諸経費等 |
| 合 計 | 6 | 0.045 | |
| 期中の平均基準価額は、13,742円です。 | | | |

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（投資証券等を含む）が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2023年5月11日～2024年5月10日)

新株予約権付社債（転換社債）

| | | 買 付 | | 売 付 | |
|--------|----------------|----------------|------------------|----------------------------|----------------------------|
| | | 額 面 | 金 額 | 額 面 | 金 額 |
| 国内 | | 千円 410,000 | 千円 432,335 | 千円 320,000 (20,000) | 千円 357,852 (20,000) |
| 外 国 | アメリカ | 千米ドル 6,596 | 千米ドル 6,856 | 千米ドル 9,974 (325) | 千米ドル 10,804 (325) |
| | ユーロ | 千ユーロ | 千ユーロ | 千ユーロ | 千ユーロ |
| | ドイツ | 400 | 400 | 600 | 745 |
| | イタリア | 500 | 503 | 600 | 577 |
| | フランス | 200 | 200 | 860 | 928 |
| | オランダ | 200 | 208 | 500 | 509 |
| | スペイン | 300 | 297 | 900 | 1,007 |
| | ベルギー | — | — | 100 | 90 |
| | ルクセンブルク | 100 | 100 | 200 (100) | 254 (100) |
| | その他 | 100 | 104 | 100 | 135 |
| | スイス | 千スイスフラン — | 千スイスフラン — | 千スイスフラン 160 | 千スイスフラン 217 |
| シンガポール | 千シンガポールドル — | 千シンガポールドル — | 千シンガポールドル 250 | 千シンガポールドル 232 | |

(注) 金額は約定代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) 単位未満は切捨て。

(注) ()内は予約権行使・償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2023年5月11日～2024年5月10日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2024年5月10日現在)

国内新株予約権付社債（転換社債）

| 銘 | 柄 | 当 期 末 | |
|--------------------|----------------|---------|---------|
| | | 額 面 金 額 | 評 価 額 |
| | | 千円 | 千円 |
| MERCARI INC | 0% 28/07/14 | 20,000 | 16,187 |
| NIPPON STEEL CORP | 0% 26/10/05 | 10,000 | 14,042 |
| CYBERAGENT INC | 0% 29/11/16 | 40,000 | 39,475 |
| PARK24 CO LTD | 0% 28/02/24 | 20,000 | 19,170 |
| FERROTEC HOLDINGS | 0% 28/06/23 | 20,000 | 21,825 |
| TOKYU CORP | 0% 28/09/29 | 10,000 | 10,425 |
| TOKYU CORP | 0% 30/09/30 | 30,000 | 31,800 |
| JFE HOLDINGS INC | 0% 28/09/28 | 30,000 | 31,683 |
| DAIFUKU CO | 0% 30/09/13 | 20,000 | 23,617 |
| TAIYO YUDEN CO LTD | 0% 30/10/18 | 20,000 | 20,837 |
| ANA HOLDINGS INC | 0% 31/12/10 | 30,000 | 33,187 |
| SOSEI GROUP COR | 0.25% 28/12/14 | 10,000 | 11,199 |
| KOBE STEEL LTD | 0% 30/12/13 | 20,000 | 21,450 |
| KOBE STEEL LTD | 0% 28/12/14 | 10,000 | 10,657 |
| OSG CORPORATION | 0% 30/12/20 | 10,000 | 10,932 |
| DAIWA HOUSE INDUST | 0% 29/03/30 | 20,000 | 19,862 |
| DAIWA HOUSE INDUST | 0% 30/03/29 | 20,000 | 19,725 |
| TAKASHIMAYA CO LTD | 0% 28/12/06 | 10,000 | 11,725 |
| KANSAI PAINT CO | 0% 29/03/08 | 20,000 | 20,150 |
| KANSAI PAINT CO | 0% 31/03/07 | 20,000 | 19,719 |
| IBIDEN CO LTD | 0% 31/03/14 | 20,000 | 20,250 |
| INFRONEER HOLDINGS | 0% 29/03/30 | 10,000 | 10,026 |
| ROHM CO LTD | 0% 31/04/24 | 20,000 | 19,565 |
| ROHM CO LTD | 0% 29/04/24 | 10,000 | 9,937 |
| SANRIO CO LTD | 0% 28/12/14 | 10,000 | 12,567 |
| RESONAC HOLDINGS C | 0% 28/12/29 | 20,000 | 20,625 |
| MENICON CO LTD | 0% 25/01/29 | 10,000 | 9,960 |
| 合 計 | 額 面 金 額 | 490,000 | 510,605 |
| | 銘 柄 数 < 比 率 > | 27 | <15.4%> |

(注) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注) 単位未満は切捨て。

外国新株予約権付社債（転換社債）

| 銘柄 | 当 期 末 | | |
|-------------------------|---------|-------|--------|
| | 額 面 金 額 | 評 価 額 | |
| | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 |
| (アメリカ) | 千米ドル | 千米ドル | 千円 |
| BIOMARIN PHARMA 1.25%CB | 200 | 192 | 30,014 |
| JAZZ INVESTMENTS 2% CB | 200 | 194 | 30,291 |
| ZSCALER INC. 0.125% CB | 50 | 63 | 9,879 |
| FIVE9 INC 0.5% CB | 150 | 141 | 22,041 |
| NICE LTD 0% CB | 229 | 227 | 35,423 |
| BOX INC 0% CB | 35 | 40 | 6,231 |
| BENTLEY SYS 0.125% CB | 202 | 208 | 32,410 |
| SHIFT4 PAYMENTS 0% CB | 204 | 214 | 33,354 |
| DROPBOX INC 0% CB | 328 | 301 | 46,920 |
| FORD MOTOR 0% CB | 450 | 452 | 70,380 |
| TYLER TECH 0.25% CB | 200 | 215 | 33,506 |
| M/A-COM TECH 0.25% CB | 110 | 145 | 22,727 |
| IONIS PHARMACEU 0% CB | 100 | 95 | 14,904 |
| PROGRESS SOFTWARE 1% CB | 100 | 101 | 15,764 |
| ZILLOW GROUP 0.75% CB | 40 | 42 | 6,642 |
| SEA LTD 2.375% CB | 80 | 85 | 13,284 |
| ZILLOW GROUP 1.375% CB | 100 | 116 | 18,177 |
| MIDDLEBY CORP 1.0% CB | 125 | 144 | 22,537 |
| LENOVO GROUP 2.5% CB | 300 | 389 | 60,574 |
| NCL CORP 1.125% CB | 100 | 89 | 13,956 |
| COINBASE GLOBAL 0.5% CB | 125 | 127 | 19,783 |
| WYNN MACAU 4.5% CB | 200 | 222 | 34,651 |
| L&F CO LTD 2.5% CB | 200 | 133 | 20,847 |
| DEXCOM INC 0.375% CB | 417 | 426 | 66,403 |
| BLOOM ENERGY 3.0% CB | 153 | 142 | 22,114 |
| IONIS PHARMA 1.75% CB | 51 | 50 | 7,904 |
| LUMENTUM HLDGS 1.5% CB | 22 | 19 | 3,061 |
| CONMED CORP 2.25% CB | 29 | 25 | 4,030 |
| ORMAT TECH 2.5% CB | 100 | 98 | 15,297 |
| LG CHEM LTD 1.6% CB | 300 | 271 | 42,279 |
| LG CHEM LTD 1.25% CB | 300 | 284 | 44,228 |
| TRANSMEDICS 1.5% CB | 50 | 77 | 12,076 |
| WORKIVA INC 1.25% CB | 90 | 82 | 12,891 |
| HALOZYME THER 1.0% CB | 125 | 126 | 19,667 |
| SEAGATE HDD CYM 3.5% CB | 213 | 266 | 41,571 |
| ALNYLAM PHARMA 1% CB | 183 | 171 | 26,755 |
| WOLFSPEED INC 1.75% CB | 25 | 22 | 3,555 |

| 銘柄 | 当 期 末 | | |
|--------------------------|---------|-------|--------|
| | 額 面 金 額 | 評 価 額 | |
| | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 |
| (アメリカ) | 千米ドル | 千米ドル | 千円 |
| SAREPTA THERAP 1.25% CB | 200 | 234 | 36,578 |
| ARRAY TECHNOLOG 1.0% CB | 100 | 86 | 13,417 |
| AKAMAI TECHNO 1.125% CB | 50 | 49 | 7,755 |
| NOG INC 3.625% CB | 175 | 216 | 33,733 |
| TAIWAN CEMENT CORP 0% CB | 200 | 209 | 32,632 |
| WESTERN DIGITAL 3.0% CB | 84 | 129 | 20,089 |
| UBER TECHNOLO 0.875% CB | 250 | 286 | 44,646 |
| WEIBO CORP 1.375% CB | 73 | 76 | 11,934 |
| MERIT MEDICAL 3.0% CB | 62 | 69 | 10,889 |
| LANTHEUS HLD 2.625% CB | 165 | 199 | 31,091 |
| ZTO EXPRESS KY 1.5% CB | 150 | 145 | 22,683 |
| GLOBAL PAYMENTS 1.5% CB | 297 | 285 | 44,508 |
| SUPER MICRO COM 0% CB | 275 | 272 | 42,453 |
| PROGRESS SOFT 3.5% CB | 13 | 12 | 1,994 |
| FIVE9 INC 1.0% CB | 20 | 19 | 2,979 |
| NEXTERA ENERGY 3.0% CB | 143 | 167 | 26,027 |
| SOUTHERN CO 3.875% CB | 75 | 76 | 11,949 |
| ON SEMICONDUCTOR 0.5%CB | 483 | 473 | 73,793 |
| IRHYTHM TECHNOL 1.5% CB | 63 | 61 | 9,549 |
| RIVIAN AUTO 4.625% CB | 250 | 190 | 29,699 |
| REPLIGEN CORP 1.0% CB | 80 | 84 | 13,131 |
| MICROSTRATEGY 0.875% CB | 50 | 42 | 6,675 |
| MICROSTRATEGY INC 0% CB | 125 | 141 | 21,999 |
| MICROSTRATEGY 0.625% CB | 25 | 26 | 4,178 |
| COINBASE GLOBAL 0.25% CB | 125 | 116 | 18,090 |
| KAKAO CORP 2.625% CB | 200 | 208 | 32,502 |
| EXACT SCIENCES 0.375% CB | 125 | 111 | 17,316 |
| AKAMAI TECHNOL 0.125% CB | 300 | 339 | 52,855 |
| SOUTHWEST AIR 1.25% CB | 250 | 248 | 38,662 |
| AMERICAN AIRLINES6.5% CB | 150 | 168 | 26,232 |
| STMICROELECTRO 0% CB | 200 | 216 | 33,751 |
| AKAMAI TECHNO 0.375% CB | 100 | 103 | 16,043 |
| ETSY INC CONV 0.125% CB | 127 | 129 | 20,228 |
| INSULET CORP 0.375% CB | 185 | 193 | 30,064 |
| LIBERTY MEDIA 0.5% CB | 150 | 166 | 25,912 |
| PDD HOLDINGS INC 0% CB | 200 | 201 | 31,341 |
| QIAGEN NV 0% CB | 600 | 553 | 86,248 |

シュローダー・グローバルCBマザーファンド

| 銘柄 | 当 期 末 | | |
|--------------------------|--------------------------|--------------|------------------------|
| | 額 面 金 額 | 評 価 額 | |
| | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 |
| (アメリカ) | 千米ドル | 千米ドル | 千円 |
| LUMENTUM HOLD 0.5% CB | 200 | 176 | 27,481 |
| LIVE NATION ENTER 2% CB | 90 | 95 | 14,875 |
| ASAHI REFINING 0% CB | 100 | 86 | 13,413 |
| 小 計 | 額 面 金 額 銘 柄 数 < 比 率 > | 12,396 77 | 12,688 — <59.8%> |
| (ユーロ・・・ドイツ) | 千ユーロ | 千ユーロ | 千円 |
| RAG-STIFTUNG 1.875% CB | 200 | 219 | 36,800 |
| RAG-STIFTUNG 2.25% CB | 100 | 110 | 18,495 |
| BECHTLE AG 2.0% CB | 100 | 105 | 17,655 |
| GLOBALWAFERS 1.5% CB | 100 | 96 | 16,153 |
| RAG-STIFTUNG 0% CB | 200 | 193 | 32,491 |
| DEUTSCHE LUFT 2% CB | 100 | 100 | 16,903 |
| 小 計 | 額 面 金 額 銘 柄 数 < 比 率 > | 800 6 | 825 — <4.2%> |
| (ユーロ・・・イタリア) | 千ユーロ | 千ユーロ | 千円 |
| ENI SPA 2.95% CB | 400 | 413 | 69,479 |
| SAIPEM SPA 2.875% CB | 100 | 132 | 22,257 |
| PRYSMIAN SPA 0% CB | 100 | 136 | 22,974 |
| 小 計 | 額 面 金 額 銘 柄 数 < 比 率 > | 600 3 | 683 — <3.5%> |
| (ユーロ・・・フランス) | 千ユーロ | 千ユーロ | 千円 |
| SAFRAN SA 0% CB | 93 | 114 | 19,178 |
| UBISOFT 2.375% CB | 100 | 98 | 16,564 |
| SPIE SA 2.0% CB | 100 | 120 | 20,144 |
| SOITEC 0% CB | 69 | 66 | 11,114 |
| SCHNEIDER ELECTRIC0% CB | 155 | 204 | 34,294 |
| ACCOR SA CONV 0.7% CB | 140 | 147 | 24,794 |
| 小 計 | 額 面 金 額 銘 柄 数 < 比 率 > | 659 6 | 751 — <3.8%> |
| (ユーロ・・・オランダ) | 千ユーロ | 千ユーロ | 千円 |
| DAVIDE CAMPARI 2.375% CB | 100 | 104 | 17,572 |
| MERRILL LYNCH BV 0% CB | 100 | 109 | 18,324 |
| 小 計 | 額 面 金 額 銘 柄 数 < 比 率 > | 200 2 | 213 — <1.1%> |
| (ユーロ・・・スペイン) | 千ユーロ | 千ユーロ | 千円 |
| IBERDROLA FINAN 0.8% CB | 200 | 206 | 34,712 |
| CELLNEX TELECOM 0.5% CB | 200 | 208 | 34,947 |
| AMADEUS IT GROUP 1.5% CB | 100 | 118 | 19,922 |
| 小 計 | 額 面 金 額 銘 柄 数 < 比 率 > | 500 3 | 533 — <2.7%> |

| 銘柄 | 当 期 末 | | |
|--|---------------------------|--------------------------|----------------------------------|
| | 額 面 金 額 | 評 価 額 | |
| | | 外 貨 建 金 額 | 邦 貨 換 算 金 額 |
| (ユーロ・・・オーストリア) VOESTALPINE 2.75% CB | 千ユーロ 100 | 千ユーロ 95 | 千円 15,981 |
| 小 計 | 額 面 金 額 100 | 95 | 15,981 |
| | 銘 柄 数 < 比 率 > | — | <0.5%> |
| (ユーロ・・・ルクセンブルク) LAGFIN SCA 3.5% CB | 千ユーロ 100 | 千ユーロ 97 | 千円 16,279 |
| 小 計 | 額 面 金 額 100 | 97 | 16,279 |
| | 銘 柄 数 < 比 率 > | — | <0.5%> |
| (ユーロ・・・その他) FOMENTO ECONO 2.625% CB POSCO 0% CB ANLLIAN CAPITAL 0% CB | 千ユーロ 100 100 400 | 千ユーロ 99 103 427 | 千円 16,674 17,286 71,730 |
| 小 計 | 額 面 金 額 600 | 629 | 105,691 |
| | 銘 柄 数 < 比 率 > | 3 | <3.2%> |
| ユ ー ロ 計 | 額 面 金 額 3,559 | 3,829 | 642,734 |
| | 銘 柄 数 < 比 率 > | 25 | <19.4%> |
| (香港) KINGSOFT CORP 0.625% CB CATHAY PACIFIC 2.75% CB | 千香港ドル 2,000 2,000 | 千香港ドル 2,093 2,178 | 千円 41,703 43,385 |
| 小 計 | 額 面 金 額 4,000 | 4,271 | 85,089 |
| | 銘 柄 数 < 比 率 > | 2 | <2.6%> |
| (シンガポール) SINGAPORE AIR 1.625% CB | 千シンガポールドル 250 | 千シンガポールドル 321 | 千円 36,993 |
| 小 計 | 額 面 金 額 250 | 321 | 36,993 |
| | 銘 柄 数 < 比 率 > | 1 | <1.1%> |
| 合 計 | 額 面 金 額 — | — | 2,740,374 |
| | 銘 柄 数 < 比 率 > | 105 | <82.9%> |

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) < >内の比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2024年5月10日現在)

| 項 目 | 当 期 末 | |
|----------------|-----------|-------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| | 千円 | % |
| 新株予約権付社債(転換社債) | 3,250,979 | 97.6 |
| コール・ローン等、その他 | 80,470 | 2.4 |
| 投資信託財産総額 | 3,331,449 | 100.0 |

(注) 金額の単位未満は切捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産(2,753,004千円)の投資信託財産総額(3,331,449千円)に対する比率は82.6%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=155.70円、1ユーロ=167.83円、1スイスフラン=171.72円、1香港ドル=19.92円、1シンガポールドル=115.06円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年5月10日現在)

| 項 目 | 当 期 末 |
|-----------------|----------------|
| | 円 |
| (A) 資産 | 3,331,449,197 |
| コール・ローン等 | 71,169,950 |
| 公社債(評価額) | 3,250,979,377 |
| 未収利息 | 8,711,197 |
| 前払費用 | 588,673 |
| (B) 負債 | 25,559,999 |
| 未払金 | 20,500,000 |
| 未払解約金 | 5,059,999 |
| (C) 純資産総額(A-B) | 3,305,889,198 |
| 元本 | 2,238,287,239 |
| 次期繰越損益金 | 1,067,601,959 |
| (D) 受益権総口数 | 2,238,287,239口 |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 14,770円 |

[元本増減]

| | |
|-----------|----------------|
| 期首元本額 | 3,019,878,388円 |
| 期中追加設定元本額 | 103,938,204円 |
| 期中一部解約元本額 | 885,529,353円 |

[当マザーファンドの当期末における元本の内訳]

| | | |
|---------------------------|---------|----------------|
| シュローダー・グローバルCBファンド(少数数私募) | 為替ヘッジあり | 862,364,884円 |
| シュローダー・グローバルCBファンド(少数数私募) | 為替ヘッジなし | 1,375,922,355円 |

○損益の状況 (2023年5月11日~2024年5月10日)

| 項 目 | 当 期 |
|------------------|---------------|
| | 円 |
| (A) 配当等収益 | 31,940,040 |
| 受取利息 | 31,980,251 |
| 支払利息 | △ 40,211 |
| (B) 有価証券売買損益 | 556,984,742 |
| 売買益 | 777,112,222 |
| 売買損 | △ 220,127,480 |
| (C) 保管費用等 | △ 1,640,008 |
| (D) 当期損益金(A+B+C) | 587,284,774 |
| (E) 前期繰越損益金 | 765,253,237 |
| (F) 追加信託差損益金 | 37,749,185 |
| (G) 解約差損益金 | △ 322,685,237 |
| (H) 計(D+E+F+G) | 1,067,601,959 |
| 次期繰越損益金(H) | 1,067,601,959 |

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | | |
|-------------|---|--|
| 商品分類 | 追加型投信／内外／その他資産（転換社債） | |
| 信託期間 | 2019年7月1日から2029年5月10日まで | |
| 運用方針 | 信託財産の成長をめざして運用を行います。 | |
| 主要投資対象 | 当ファンド | シュローダー・グローバルCBマザーファンドの受益証券を主な投資対象とします。 |
| | シュローダー・グローバルCBマザーファンド | 世界（日本を含む）の転換社債を主な投資対象とします。 |
| 運用方法および組入制限 | 当ファンド | <ul style="list-style-type: none"> マザーファンド受益証券への投資を通じて運用を行います。 マザーファンド組入比率には制限を設けません。 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 |
| | シュローダー・グローバルCBマザーファンド | <ul style="list-style-type: none"> 株式（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。）への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 運用にあたってはシュローダー・インベストメント・マネージメント（スイス）AGに外貨建資産等の運用の指図に関する権限を委託します。 |
| 分配方針 | 年1回の毎決算時（毎年5月10日。ただし、当該日が休業日の場合は翌営業日。）に原則として経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等から、基準価額水準、市場動向等を勘案して決定します。なお、収益分配を行わない場合があります。 | |

シュローダー・グローバル CBファンド（少人数私募） 為替ヘッジなし

第5期 運用報告書（全体版）

（決算日 2024年5月10日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、「シュローダー・グローバルCBファンド（少人数私募） 為替ヘッジなし」は、2024年5月10日に第5期の決算を行いました。

ここに、謹んで期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

シュローダー・インベストメント・マネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-3
丸の内トラストタワー本館21階
<http://www.schroders.co.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

- ・投資信託営業部 電話番号 03-5293-1323
- ・受付時間 9:00～17:00（土・日・祝日は除く）

Schroders
シュローダー・インベストメント・マネジメント

○設定以来の運用実績

| 決算期 | 基準 (分配落) | 基準価額 | | | 新株予約権付社債 (転換社債) 組入比率 | 純資産 総額 |
|----------------|-------------|------|----|--------------|----------------------------|-----------|
| | | 税分 | 込配 | み期騰落 金騰落率 | | |
| (設定日) | 円 | | 円 | % | % | 百万円 |
| 2019年7月1日 | 10,000 | | — | — | — | 518 |
| 1期(2020年5月11日) | 9,937 | | 0 | △ 0.6 | 97.4 | 895 |
| 2期(2021年5月10日) | 12,456 | | 0 | 25.3 | 93.6 | 3,561 |
| 3期(2022年5月10日) | 11,806 | | 0 | △ 5.2 | 97.3 | 2,143 |
| 4期(2023年5月10日) | 12,268 | | 0 | 3.9 | 98.5 | 2,116 |
| 5期(2024年5月10日) | 14,378 | | 0 | 17.2 | 98.6 | 2,026 |

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注) 基準価額、税込み分配金は1万口当たり。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、新株予約権付社債（転換社債）組入比率は実質比率を記載しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

| 年月日 | 基準 | 基準価額 | | 新株予約権付社債 (転換社債) 組入比率 |
|------------|--------|------|------|----------------------------|
| | | 騰落 | 率 | |
| (期首) | 円 | | % | % |
| 2023年5月10日 | 12,268 | | — | 98.5 |
| 5月末 | 12,607 | | 2.8 | 98.1 |
| 6月末 | 13,307 | | 8.5 | 99.0 |
| 7月末 | 13,233 | | 7.9 | 98.3 |
| 8月末 | 13,259 | | 8.1 | 98.5 |
| 9月末 | 13,129 | | 7.0 | 93.3 |
| 10月末 | 12,761 | | 4.0 | 95.4 |
| 11月末 | 13,194 | | 7.5 | 99.5 |
| 12月末 | 13,370 | | 9.0 | 96.5 |
| 2024年1月末 | 13,595 | | 10.8 | 97.6 |
| 2月末 | 13,915 | | 13.4 | 98.3 |
| 3月末 | 14,217 | | 15.9 | 96.3 |
| 4月末 | 14,362 | | 17.1 | 98.7 |
| (期末) | | | | |
| 2024年5月10日 | 14,378 | | 17.2 | 98.6 |

(注) 基準価額は1万口当たり。

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

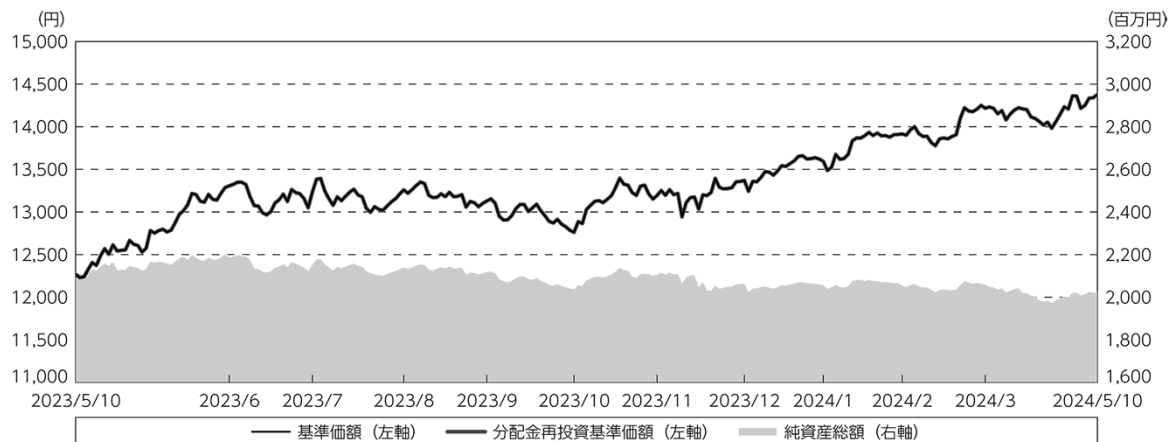
(注) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、新株予約権付社債（転換社債）組入比率は実質比率を記載しております。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません。

○運用経過

(2023年5月11日～2024年5月10日)

期中の基準価額等の推移



期首：12,268円

期末：14,378円 (既払分配金(税込み)：0円)

騰落率：17.2% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算しており、実際の基準価額と異なる場合があります。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、期首(2023年5月10日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 当ファンドの値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません。

○基準価額の変動要因

期首12,268円でスタートした基準価額は、14,378円(分配後)で期末を迎え、期首比17.2%(分配金再投資ベース)の上昇となりました。

当期、CB市場は上昇しました。株式市場の上昇局面において、CB市場は追随しきれず、株式市場に対して劣後する局面や、株式市場の下落局面において、CB市場は下値抵抗力を発揮できない局面が見られましたが、期を通しては上昇となりました。また、当期、期を通して円安ドル高が進んだことも、基準価額の上昇要因となりました。

投資環境

当期初、主要国の株式市場は上昇しました。2023年5月以降、人工知能（AI）の話題が大きく後押し材料となり、大手ハイテク株を中心に上昇基調となりました。しかし8月から10月にかけては、米国経済のソフトランディングと金利が低下するとのシナリオに対する疑問が再び高まったこと、そしてイスラエル、パレスチナ情勢の悪化から地政学リスクが高まり、グローバルの株式市場は下落基調となりました。11月には米英の中央銀行が政策金利の据え置きを発表し、利上げ終了観測が高まったことなどを背景に上昇に転じました。2024年1月に入るとやや勢いをなくしたものの、引き続き早期の利下げ観測後退の動きが継続し、引き続き堅調な推移となりました。4月には当面の利下げ観測が無い中、マクロ経済データが低調となり一時的に下落したものの、良好な経済指標を受けて、再び堅調な推移となりました。このような環境下、CB市場においては、金融セクターが軟調となったものの、その他の業種は堅調となり、特にインフォメーションテクノロジー、資本財・サービスセクターが堅調となりました。期を通しては上昇となりましたが、CBの特性である、株式市場に対する上昇追従力をやや欠いた動きとなりました。

当ファンドのポートフォリオ

当ファンドが主要投資対象としているシュローダー・グローバルCBマザーファンドの運用について

ポートフォリオでは、原資産の株式に対する感応度が低いCBへの投資および満期保有を基本戦略とし、ポートフォリオ全体の格付けについてはBB+格としています。また、CB市場の非効率性を捉え、割安と考える銘柄に対する選別投資を実施しました。セクター別ではインフォメーションテクノロジーの組入比率を引き続き高位としています。また、国別においては米国および日本を強気とした運用を行いました。

（格付はS&P、フィッチ・レーティングス、ムーディーズのうち上位の格付を採用し、格付が取得できない銘柄についてはシュローダー・インベストメント・マネジメント株式会社の内部格付けを使用しております。ポートフォリオ全体の格付け（平均格付）については、それらの情報を基に組入銘柄にかかる格付を加重平均したものであり、当該ポートフォリオ自体の信用格付ではありません。以下、同じです。）

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません。

分配金

収益分配金につきましては、基準価額水準、市場動向、信託財産の規模等を考慮し、当期の収益分配は見送らせていただきました。なお、留保益については、特に制限を設けず、当社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

| 項 目 | 第5期 |
|-----------|---------------------------|
| | 2023年5月11日～ 2024年5月10日 |
| 当期分配金 | — |
| （対基準価額比率） | —% |
| 当期の収益 | — |
| 当期の収益以外 | — |
| 翌期繰越分配対象額 | 4,378 |

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

引き続き一部のインフレ圧力が根強い中、今年、中央銀行が利下げを行い、再び支援的な環境に入るという見方は変わっていません。新たな金利サイクルが始まろうとしている中、このサイクルを歴史的な文脈に置くことが重要であると考えています。2022年、1980年代初頭以来の急ピッチな金利上昇を経験しました。そして多くのアナリストが驚いたことに、経済は好調となり、労働市場は回復力を維持し、米国の消費者は支出を続けました。しかしこのような環境は終わりを迎えると予想されます。

今後、これまで社債を発行してきた企業の借換え需要が高まり、社債よりはCBの発行を通じた資金調達が増えると考えます。CBは魅力的なクーポンおよび安価な株式オプションを提供することが可能なため、流動性の低下した環境下でも常に開かれた市場と言えます。一方で、ハイイールド社債の借換えは既に停滞が見られています。グローバル金融危機以降、CB市場はほぼ同じ時価総額を維持した一方で、ハイイールド債券市場は5倍に拡大しました。今後、多くの借換えが控えていますが、その借換えはさらに高い金利水準で行われ、信用条件もかなり厳しくなっています。

一方で、CBは景気後退局面における株式下落に対する防御性を示すことが要求されますが、投資ユニバースにある銘柄の大部分はバランス型やディフェンシブ型であることから、当資産クラスについては、引き続き建設的であり、株式市場下落時における十分なプロテクションが組み込まれていると考えます。引き続き、市場では大手ハイテク企業の長期債の取引が活発ですが、これらの企業においてCBの発行は行われていないことから、これら企業の後退時において、CBのユニバースに影響を及ぼす可能性は極めて軽微といえます。全天候型商品といえるCBにはより防御的な資産クラスとしての投資妙味があり、依然売られ過ぎの状況にあると考えます。この先も市場の動向を注視しつつ、引き続き魅力的な銘柄を追求する方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2023年5月11日～2024年5月10日)

| 項 目 | 当 期 | | 項 目 の 概 要 |
|-----------------------|------|---------|---|
| | 金 額 | 比 率 | |
| (a) 信 託 報 酬 | 72 | 0.533 | (a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 |
| （ 投 信 会 社 ） | (68) | (0.506) | ・ファンドの運用判断、受託会社への指図 ・基準価額の算出ならびに公表 |
| （ 販 売 会 社 ） | (0) | (0.001) | ・運用報告書等法定書面の作成、および受益者への情報提供資料の作成等 ・運用報告書等各種書類の交付 |
| （ 受 託 会 社 ） | (4) | (0.026) | ・口座内でのファンドの管理、および受益者への情報提供等 ・ファンドの財産保管・管理 ・委託会社からの指図の実行等 |
| (b) そ の 他 費 用 | 10 | 0.074 | (b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 |
| （ 保 管 費 用 ） | (4) | (0.030) | ・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 |
| （ 監 査 費 用 ） | (2) | (0.015) | ・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 |
| （ 印 刷 費 用 ） | (2) | (0.014) | ・印刷費用は、印刷会社等に支払う運用報告書作成等に係る費用 |
| （ そ の 他 ） | (2) | (0.015) | ・その他は、グローバルな取引主体識別子（LEI: Legal Entity Identifier）登録費用、金銭信託手数料、信託事務の処理に要するその他の諸経費等 |
| 合 計 | 82 | 0.607 | |
| 期中の平均基準価額は、13,412円です。 | | | |

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（親投資信託を除く）が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2023年5月11日～2024年5月10日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

| 銘 柄 | 設 定 | | 解 約 | |
|-----------------------|--------------|--------------|---------------|---------------|
| | 口 数 | 金 額 | 口 数 | 金 額 |
| シュローダー・グローバルCBマザーファンド | 千口 36,119 | 千円 49,730 | 千口 353,668 | 千円 483,772 |

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2023年5月11日～2024年5月10日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2024年5月10日現在)

親投資信託残高

| 銘 柄 | 期首(前期末) | 当 期 末 | |
|-----------------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| | 口 数 | 口 数 | 評 価 額 |
| シュローダー・グローバルCBマザーファンド | 千口 1,693,471 | 千口 1,375,922 | 千円 2,032,237 |

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2024年5月10日現在)

| 項 目 | 当 期 末 | |
|-----------------------|-----------------|-----------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| シュローダー・グローバルCBマザーファンド | 千円 2,032,237 | % 99.8 |
| コール・ローン等、その他 | 5,060 | 0.2 |
| 投資信託財産総額 | 2,037,297 | 100.0 |

(注) 金額の単位未満は切捨て。

(注) シュローダー・グローバルCBマザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(2,753,004千円)の投資信託財産総額(3,331,449千円)に対する比率は82.6%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=155.70円、1ユーロ=167.83円、1スイスフラン=171.72円、1香港ドル=19.92円、1シンガポールドル=115.06円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2024年5月10日現在）

| 項 目 | 当 期 末 |
|----------------------------|----------------|
| | 円 |
| (A) 資産 | 2,037,297,317 |
| シュローダー・グローバルCBマザーファンド(評価額) | 2,032,237,318 |
| 未収入金 | 5,059,999 |
| (B) 負債 | 10,798,578 |
| 未払解約金 | 5,059,999 |
| 未払信託報酬 | 5,453,380 |
| その他未払費用 | 285,199 |
| (C) 純資産総額(A－B) | 2,026,498,739 |
| 元本 | 1,409,408,871 |
| 次期繰越損益金 | 617,089,868 |
| (D) 受益権総口数 | 1,409,408,871口 |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 14,378円 |

[元本増減]

| | |
|-----------|----------------|
| 期首元本額 | 1,725,378,780円 |
| 期中追加設定元本額 | 37,010,278円 |
| 期中一部解約元本額 | 352,980,187円 |

○損益の状況（2023年5月11日～2024年5月10日）

| 項 目 | 当 期 |
|----------------|----------------|
| | 円 |
| (A) 有価証券売買損益 | 305,218,989 |
| 売買益 | 341,846,747 |
| 売買損 | △ 36,627,758 |
| (B) 信託報酬等 | △ 11,764,285 |
| (C) 当期損益金(A+B) | 293,454,704 |
| (D) 前期繰越損益金 | 109,354,102 |
| (E) 追加信託差損益金 | 214,281,062 |
| (配当等相当額) | (24,878,447) |
| (売買損益相当額) | (189,402,615) |
| (F) 計(C+D+E) | 617,089,868 |
| (G) 収益分配金 | 0 |
| 次期繰越損益金(F+G) | 617,089,868 |
| 追加信託差損益金 | 214,281,062 |
| (配当等相当額) | (24,911,147) |
| (売買損益相当額) | (189,369,915) |
| 分配準備積立金 | 402,808,806 |

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(16,216,239円)、費用控除後の有価証券等損益額(241,636,534円)、信託約款に規定する収益調整金(214,281,062円)および分配準備積立金(144,956,033円)より分配対象収益は617,089,868円(10,000口当たり4,378円)ですが、当期に分配した金額はありません。

(注) 当ファンドが主要投資対象としておりますシュローダー・グローバルCBマザーファンドは、外貨建資産等の運用の指図権限をシュローダー・インベストメント・マネージメント(スイス)AGに委託しております。その費用として、委託者報酬のうち、販売会社へ支払う手数料を除いた額より、運用権限委託契約に定められた報酬額を支払っております。

○分配金のお知らせ

| | |
|----------------|----|
| 1万口当たり分配金(税込み) | 0円 |
|----------------|----|

〈シュローダー・グローバルCBマザーファンド 第5期〉

【計算期間 2023年5月11日から2024年5月10日まで】

| | |
|-----------------|--|
| 信託期間 | 無期限 |
| 決算日 | 毎年5月10日。ただし、当該日が休業日の場合は翌営業日。 |
| 運用方針 | 信託財産の成長をめざして運用を行います。 |
| 主要投資対象 | 世界（日本を含む）の転換社債を主な投資対象とします。 |
| 運用方法および 組入制限 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 株式（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。）への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 ・ 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 ・ 運用にあたってはシュローダー・インベストメント・マネージメント（スイス）AGに外貨建資産等の運用の指図に関する権限を委託します。 |

○設定以来の運用実績

| 決 算 期 | 基 準 | 価 額 | | 新株予約権付社債 (転換社債) 組 入 比 率 | 純 資 産 額 |
|----------------|--------|-----|------|---------------------------------|---------|
| | | 騰 落 | 中 率 | | |
| (設定日) | 円 | | % | % | 百万円 |
| 2019年7月1日 | 10,000 | | — | — | 1,040 |
| 1期(2020年5月11日) | 9,986 | △ | 0.1 | 97.2 | 1,898 |
| 2期(2021年5月10日) | 12,585 | | 26.0 | 93.4 | 7,381 |
| 3期(2022年5月10日) | 11,995 | △ | 4.7 | 97.0 | 4,083 |
| 4期(2023年5月10日) | 12,534 | | 4.5 | 98.3 | 3,785 |
| 5期(2024年5月10日) | 14,770 | | 17.8 | 98.3 | 3,305 |

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注) 基準価額は1万円当たり。

○当期中の基準価額と市況等の推移

| 年 月 日 | 基 準 | 価 額 | | 新株予約権付社債 (転換社債) 組 入 比 率 |
|------------|--------|-----|------|---------------------------------|
| | | 騰 落 | 率 | |
| (期 首) | 円 | | % | % |
| 2023年5月10日 | 12,534 | | — | 98.3 |
| 5月末 | 12,884 | | 2.8 | 98.1 |
| 6月末 | 13,605 | | 8.5 | 98.9 |
| 7月末 | 13,536 | | 8.0 | 98.1 |
| 8月末 | 13,569 | | 8.3 | 98.3 |
| 9月末 | 13,442 | | 7.2 | 93.0 |
| 10月末 | 13,073 | | 4.3 | 95.1 |
| 11月末 | 13,522 | | 7.9 | 99.4 |
| 12月末 | 13,708 | | 9.4 | 96.4 |
| 2024年1月末 | 13,945 | | 11.3 | 97.5 |
| 2月末 | 14,280 | | 13.9 | 98.1 |
| 3月末 | 14,595 | | 16.4 | 96.1 |
| 4月末 | 14,751 | | 17.7 | 98.4 |
| (期 末) | | | | |
| 2024年5月10日 | 14,770 | | 17.8 | 98.3 |

(注) 基準価額は1万円当たり。

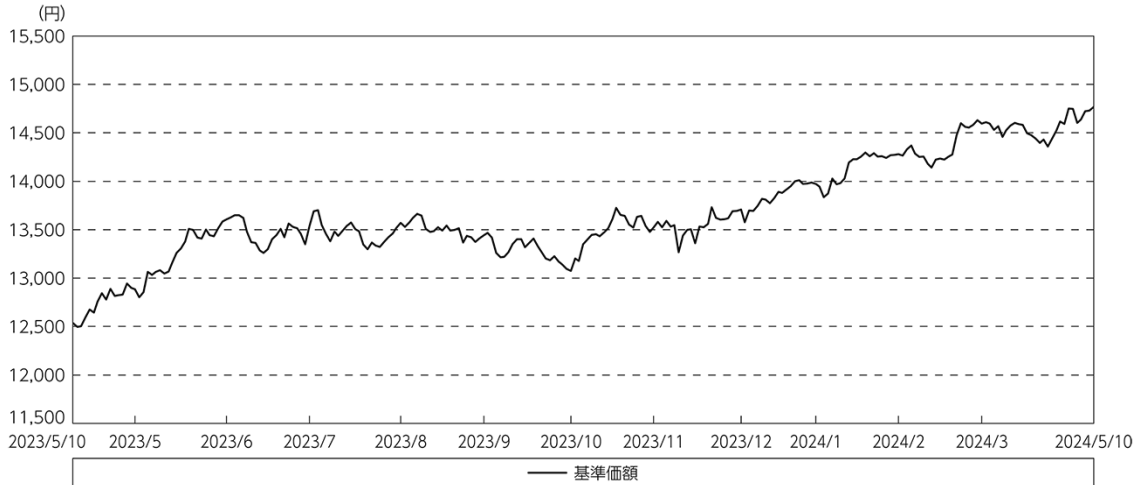
(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません。

○運用経過

(2023年5月11日～2024年5月10日)

期中の基準価額等の推移



(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません。

○基準価額の主な変動要因

期首12,534円でスタートした基準価額は、14,770円で期末を迎え、期首比17.8%の上昇となりました。

当期、CB市場は上昇しました。株式市場の上昇局面において、CB市場は追随しきれず、株式市場に対して劣後する局面や、株式市場の下落局面において、CB市場は下値抵抗力を発揮できない局面が見られましたが、期を通しては上昇となりました。一方で、当期、米金利が大きく上昇し、日米金利差が拡大したことに連動してヘッジコストが上昇したため、為替ヘッジありの当ファンドにおいては、為替益を享受できず、基準価額の下落要因となりました。

投資環境

当期初、主要国の株式市場は上昇しました。2023年5月以降、人工知能(AI)の話題が大きく後押し材料となり、大手ハイテク株を中心に上昇基調となりました。しかし8月から10月にかけては、米国経済のソフトランディングと金利が低下するとのシナリオに対する疑問が再び高まったこと、そしてイスラエル、パレスチナ情勢の悪化から地政学リスクが高まり、グローバルの株式市場は下落基調となりました。11月には米英の中央銀行が政策金利の据え置きを発表し、利上げ終了観測が高まったことなどを背景に上昇に転じました。2024年1月に入るとやや勢いをなくしたものの、引き続き早期の利下げ観測後退の動きが継続し、引き続き堅調な推移となりました。4月には当面の利下げ観測が無い中、マクロ経済データが低調となり一時的に下落したものの、良好な経済指標を受けて、再び堅調な推移となりました。このような環境下、CB市場においては、金融セクターが軟調となったものの、その他の業種は堅調となり、特にインフォメーションテクノロジー、資本財・サービスセクターが堅調となりました。期を通しては上昇となりましたが、CBの特性である、株式市場に対する上昇追随力をやや欠いた動きとなりました。

当ファンドのポートフォリオ

ポートフォリオでは、原資産の株式に対する感応度が低いCBへの投資および満期保有を基本戦略とし、ポートフォリオ全体の格付けについてはBB+格としています。また、CB市場の非効率性を捉え、割安と考える銘柄に対する選別投資を実施しました。セクター別ではインフォメーションテクノロジーの組入比率を引き続き高位としています。また、国別においては米国および日本を強気とした運用を行いました。

(格付はS&P、フィッチ・レーティングス、ムーディーズのうち上位の格付を採用し、格付が取得できない銘柄についてはシュローダー・インベストメント・マネジメント株式会社の内部格付けを使用しております。ポートフォリオ全体の格付け(平均格付)については、それらの情報を基に組入銘柄にかかる格付を加重平均したものであり、当該ポートフォリオ自体の信用格付ではありません。以下、同じです。)

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません。

○今後の運用方針

引き続き一部のインフレ圧力が根強い中、今年、中央銀行が利下げを行い、再び支援的な環境に入るといふ見方は変わっていません。新たな金利サイクルが始まろうとしている中、このサイクルを歴史的な文脈に置くことが重要であると考えています。2022年、1980年代初頭以来の急ピッチな金利上昇を経験しました。そして多くのアナリストが驚いたことに、経済は好調となり、労働市場は回復力を維持し、米国の消費者は支出を続けました。しかしこのような環境は終わりを迎えると予想されます。

今後、これまで社債を発行してきた企業の借換え需要が高まり、社債よりはCBの発行を通じた資金調達が増えると考えます。CBは魅力的なクーポンおよび安価な株式オプションを提供することが可能なため、流動性の低下した環境下でも常に開かれた市場と言えます。一方で、ハイイールド社債の借換えは既に停滞が見られています。グローバル金融危機以降、CB市場はほぼ同じ時価総額を維持した一方で、ハイイールド債券市場は5倍に拡大しました。今後、多くの借換えが控えていますが、その借換えはさらに高い金利水準で行われ、信用条件もかなり厳しくなっています。

一方で、CBは景気後退局面における株式下落に対する防御性を示すことが要求されますが、投資ユニバースにある銘柄の大部分はバランス型やディフェンシブ型であることから、当資産クラスについては、引き続き建設的であり、株式市場下落時における十分なプロテクションが組み込まれていると考えます。引き続き、市場では大手ハイテク企業の長期債の取引が活発ですが、これらの企業においてCBの発行は行われていないことから、これら企業の後退時において、CBのユニバースに影響を及ぼす可能性は極めて軽微といえます。全天候型商品といえるCBにはより防御的な資産クラスとしての投資妙味があり、依然売られ過ぎの状況にあると考えます。この先も市場の動向を注視しつつ、引き続き魅力的な銘柄を追求する方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2023年5月11日~2024年5月10日)

| 項 目 | 当 期 | | 項 目 の 概 要 |
|-----------------------|--------|------------|---|
| | 金 額 | 比 率 | |
| (a) そ の 他 費 用 | 円 6 | % 0.045 | (a) その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 |
| (保 管 費 用) | (4) | (0.030) | ・ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 |
| (そ の 他) | (2) | (0.015) | ・ その他は、グローバルな取引主体識別子 (LEI : Legal Entity Identifier) 登録費用、金銭信託手数料、信託事務の処理に要するその他の諸経費等 |
| 合 計 | 6 | 0.045 | |
| 期中の平均基準価額は、13,742円です。 | | | |

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（投資証券等を含む）が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2023年5月11日～2024年5月10日)

新株予約権付社債（転換社債）

| | | 買 付 | | 売 付 | |
|--------|----------------|----------------|------------------|----------------------------|----------------------------|
| | | 額 面 | 金 額 | 額 面 | 金 額 |
| 国内 | | 千円 410,000 | 千円 432,335 | 千円 320,000 (20,000) | 千円 357,852 (20,000) |
| 外 国 | アメリカ | 千米ドル 6,596 | 千米ドル 6,856 | 千米ドル 9,974 (325) | 千米ドル 10,804 (325) |
| | ユーロ | 千ユーロ | 千ユーロ | 千ユーロ | 千ユーロ |
| | ドイツ | 400 | 400 | 600 | 745 |
| | イタリア | 500 | 503 | 600 | 577 |
| | フランス | 200 | 200 | 860 | 928 |
| | オランダ | 200 | 208 | 500 | 509 |
| | スペイン | 300 | 297 | 900 | 1,007 |
| | ベルギー | — | — | 100 | 90 |
| | ルクセンブルク | 100 | 100 | 200 (100) | 254 (100) |
| | その他 | 100 | 104 | 100 | 135 |
| | スイス | 千スイスフラン — | 千スイスフラン — | 千スイスフラン 160 | 千スイスフラン 217 |
| シンガポール | 千シンガポールドル — | 千シンガポールドル — | 千シンガポールドル 250 | 千シンガポールドル 232 | |

(注) 金額は約定代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) 単位未満は切捨て。

(注) ()内は予約権行使・償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2023年5月11日～2024年5月10日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2024年5月10日現在)

国内新株予約権付社債（転換社債）

| 銘 | 柄 | 当 期 末 | |
|--------------------|----------------|---------|---------|
| | | 額 面 金 額 | 評 価 額 |
| | | 千円 | 千円 |
| MERCARI INC | 0% 28/07/14 | 20,000 | 16,187 |
| NIPPON STEEL CORP | 0% 26/10/05 | 10,000 | 14,042 |
| CYBERAGENT INC | 0% 29/11/16 | 40,000 | 39,475 |
| PARK24 CO LTD | 0% 28/02/24 | 20,000 | 19,170 |
| FERROTEC HOLDINGS | 0% 28/06/23 | 20,000 | 21,825 |
| TOKYU CORP | 0% 28/09/29 | 10,000 | 10,425 |
| TOKYU CORP | 0% 30/09/30 | 30,000 | 31,800 |
| JFE HOLDINGS INC | 0% 28/09/28 | 30,000 | 31,683 |
| DAIFUKU CO | 0% 30/09/13 | 20,000 | 23,617 |
| TAIYO YUDEN CO LTD | 0% 30/10/18 | 20,000 | 20,837 |
| ANA HOLDINGS INC | 0% 31/12/10 | 30,000 | 33,187 |
| SOSEI GROUP COR | 0.25% 28/12/14 | 10,000 | 11,199 |
| KOBE STEEL LTD | 0% 30/12/13 | 20,000 | 21,450 |
| KOBE STEEL LTD | 0% 28/12/14 | 10,000 | 10,657 |
| OSG CORPORATION | 0% 30/12/20 | 10,000 | 10,932 |
| DAIWA HOUSE INDUST | 0% 29/03/30 | 20,000 | 19,862 |
| DAIWA HOUSE INDUST | 0% 30/03/29 | 20,000 | 19,725 |
| TAKASHIMAYA CO LTD | 0% 28/12/06 | 10,000 | 11,725 |
| KANSAI PAINT CO | 0% 29/03/08 | 20,000 | 20,150 |
| KANSAI PAINT CO | 0% 31/03/07 | 20,000 | 19,719 |
| IBIDEN CO LTD | 0% 31/03/14 | 20,000 | 20,250 |
| INFRONEER HOLDINGS | 0% 29/03/30 | 10,000 | 10,026 |
| ROHM CO LTD | 0% 31/04/24 | 20,000 | 19,565 |
| ROHM CO LTD | 0% 29/04/24 | 10,000 | 9,937 |
| SANRIO CO LTD | 0% 28/12/14 | 10,000 | 12,567 |
| RESONAC HOLDINGS C | 0% 28/12/29 | 20,000 | 20,625 |
| MENICON CO LTD | 0% 25/01/29 | 10,000 | 9,960 |
| 合 計 | 額 面 金 額 | 490,000 | 510,605 |
| | 銘 柄 数 < 比 率 > | 27 | <15.4%> |

(注) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注) 単位未満は切捨て。

外国新株予約権付社債（転換社債）

| 銘柄 | 当 期 末 | | |
|-------------------------|---------|-------|--------|
| | 額 面 金 額 | 評 価 額 | |
| | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 |
| (アメリカ) | 千米ドル | 千米ドル | 千円 |
| BIOMARIN PHARMA 1.25%CB | 200 | 192 | 30,014 |
| JAZZ INVESTMENTS 2% CB | 200 | 194 | 30,291 |
| ZSCALER INC. 0.125% CB | 50 | 63 | 9,879 |
| FIVE9 INC 0.5% CB | 150 | 141 | 22,041 |
| NICE LTD 0% CB | 229 | 227 | 35,423 |
| BOX INC 0% CB | 35 | 40 | 6,231 |
| BENTLEY SYS 0.125% CB | 202 | 208 | 32,410 |
| SHIFT4 PAYMENTS 0% CB | 204 | 214 | 33,354 |
| DROPBOX INC 0% CB | 328 | 301 | 46,920 |
| FORD MOTOR 0% CB | 450 | 452 | 70,380 |
| TYLER TECH 0.25% CB | 200 | 215 | 33,506 |
| M/A-COM TECH 0.25% CB | 110 | 145 | 22,727 |
| IONIS PHARMACEU 0% CB | 100 | 95 | 14,904 |
| PROGRESS SOFTWARE 1% CB | 100 | 101 | 15,764 |
| ZILLOW GROUP 0.75% CB | 40 | 42 | 6,642 |
| SEA LTD 2.375% CB | 80 | 85 | 13,284 |
| ZILLOW GROUP 1.375% CB | 100 | 116 | 18,177 |
| MIDDLEBY CORP 1.0% CB | 125 | 144 | 22,537 |
| LENOVO GROUP 2.5% CB | 300 | 389 | 60,574 |
| NCL CORP 1.125% CB | 100 | 89 | 13,956 |
| COINBASE GLOBAL 0.5% CB | 125 | 127 | 19,783 |
| WYNN MACAU 4.5% CB | 200 | 222 | 34,651 |
| L&F CO LTD 2.5% CB | 200 | 133 | 20,847 |
| DEXCOM INC 0.375% CB | 417 | 426 | 66,403 |
| BLOOM ENERGY 3.0% CB | 153 | 142 | 22,114 |
| IONIS PHARMA 1.75% CB | 51 | 50 | 7,904 |
| LUMENTUM HLDGS 1.5% CB | 22 | 19 | 3,061 |
| CONMED CORP 2.25% CB | 29 | 25 | 4,030 |
| ORMAT TECH 2.5% CB | 100 | 98 | 15,297 |
| LG CHEM LTD 1.6% CB | 300 | 271 | 42,279 |
| LG CHEM LTD 1.25% CB | 300 | 284 | 44,228 |
| TRANSMEDICS 1.5% CB | 50 | 77 | 12,076 |
| WORKIVA INC 1.25% CB | 90 | 82 | 12,891 |
| HALOZYME THER 1.0% CB | 125 | 126 | 19,667 |
| SEAGATE HDD CYM 3.5% CB | 213 | 266 | 41,571 |
| ALNYLAM PHARMA 1% CB | 183 | 171 | 26,755 |
| WOLFSPEED INC 1.75% CB | 25 | 22 | 3,555 |

| 銘柄 | 当 期 末 | | |
|--------------------------|---------|-------|--------|
| | 額 面 金 額 | 評 価 額 | |
| | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 |
| (アメリカ) | 千米ドル | 千米ドル | 千円 |
| SAREPTA THERAP 1.25% CB | 200 | 234 | 36,578 |
| ARRAY TECHNOLOG 1.0% CB | 100 | 86 | 13,417 |
| AKAMAI TECHNO 1.125% CB | 50 | 49 | 7,755 |
| NOG INC 3.625% CB | 175 | 216 | 33,733 |
| TAIWAN CEMENT CORP 0% CB | 200 | 209 | 32,632 |
| WESTERN DIGITAL 3.0% CB | 84 | 129 | 20,089 |
| UBER TECHNOLO 0.875% CB | 250 | 286 | 44,646 |
| WEIBO CORP 1.375% CB | 73 | 76 | 11,934 |
| MERIT MEDICAL 3.0% CB | 62 | 69 | 10,889 |
| LANTHEUS HLD 2.625% CB | 165 | 199 | 31,091 |
| ZTO EXPRESS KY 1.5% CB | 150 | 145 | 22,683 |
| GLOBAL PAYMENTS 1.5% CB | 297 | 285 | 44,508 |
| SUPER MICRO COM 0% CB | 275 | 272 | 42,453 |
| PROGRESS SOFT 3.5% CB | 13 | 12 | 1,994 |
| FIVE9 INC 1.0% CB | 20 | 19 | 2,979 |
| NEXTERA ENERGY 3.0% CB | 143 | 167 | 26,027 |
| SOUTHERN CO 3.875% CB | 75 | 76 | 11,949 |
| ON SEMICONDUCTOR 0.5%CB | 483 | 473 | 73,793 |
| IRHYTHM TECHNOL 1.5% CB | 63 | 61 | 9,549 |
| RIVIAN AUTO 4.625% CB | 250 | 190 | 29,699 |
| REPLIGEN CORP 1.0% CB | 80 | 84 | 13,131 |
| MICROSTRATEGY 0.875% CB | 50 | 42 | 6,675 |
| MICROSTRATEGY INC 0% CB | 125 | 141 | 21,999 |
| MICROSTRATEGY 0.625% CB | 25 | 26 | 4,178 |
| COINBASE GLOBAL 0.25% CB | 125 | 116 | 18,090 |
| KAKAO CORP 2.625% CB | 200 | 208 | 32,502 |
| EXACT SCIENCES 0.375% CB | 125 | 111 | 17,316 |
| AKAMAI TECHNOL 0.125% CB | 300 | 339 | 52,855 |
| SOUTHWEST AIR 1.25% CB | 250 | 248 | 38,662 |
| AMERICAN AIRLINES6.5% CB | 150 | 168 | 26,232 |
| STMICROELECTRO 0% CB | 200 | 216 | 33,751 |
| AKAMAI TECHNO 0.375% CB | 100 | 103 | 16,043 |
| ETSY INC CONV 0.125% CB | 127 | 129 | 20,228 |
| INSULET CORP 0.375% CB | 185 | 193 | 30,064 |
| LIBERTY MEDIA 0.5% CB | 150 | 166 | 25,912 |
| PDD HOLDINGS INC 0% CB | 200 | 201 | 31,341 |
| QIAGEN NV 0% CB | 600 | 553 | 86,248 |

シュローダー・グローバルCBマザーファンド

| 銘柄 | 当 期 末 | | |
|--------------------------|--------------------------|--------------|------------------------|
| | 額 面 金 額 | 評 価 額 | |
| | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 |
| (アメリカ) | 千米ドル | 千米ドル | 千円 |
| LUMENTUM HOLD 0.5% CB | 200 | 176 | 27,481 |
| LIVE NATION ENTER 2% CB | 90 | 95 | 14,875 |
| ASAHI REFINING 0% CB | 100 | 86 | 13,413 |
| 小 計 | 額 面 金 額 銘 柄 数 < 比 率 > | 12,396 77 | 12,688 — <59.8%> |
| (ユーロ・・・ドイツ) | 千ユーロ | 千ユーロ | 千円 |
| RAG-STIFTUNG 1.875% CB | 200 | 219 | 36,800 |
| RAG-STIFTUNG 2.25% CB | 100 | 110 | 18,495 |
| BECHTLE AG 2.0% CB | 100 | 105 | 17,655 |
| GLOBALWAFERS 1.5% CB | 100 | 96 | 16,153 |
| RAG-STIFTUNG 0% CB | 200 | 193 | 32,491 |
| DEUTSCHE LUFT 2% CB | 100 | 100 | 16,903 |
| 小 計 | 額 面 金 額 銘 柄 数 < 比 率 > | 800 6 | 825 — <4.2%> |
| (ユーロ・・・イタリア) | 千ユーロ | 千ユーロ | 千円 |
| ENI SPA 2.95% CB | 400 | 413 | 69,479 |
| SAIPEM SPA 2.875% CB | 100 | 132 | 22,257 |
| PRYSMIAN SPA 0% CB | 100 | 136 | 22,974 |
| 小 計 | 額 面 金 額 銘 柄 数 < 比 率 > | 600 3 | 683 — <3.5%> |
| (ユーロ・・・フランス) | 千ユーロ | 千ユーロ | 千円 |
| SAFRAN SA 0% CB | 93 | 114 | 19,178 |
| UBISOFT 2.375% CB | 100 | 98 | 16,564 |
| SPIE SA 2.0% CB | 100 | 120 | 20,144 |
| SOITEC 0% CB | 69 | 66 | 11,114 |
| SCHNEIDER ELECTRIC0% CB | 155 | 204 | 34,294 |
| ACCOR SA CONV 0.7% CB | 140 | 147 | 24,794 |
| 小 計 | 額 面 金 額 銘 柄 数 < 比 率 > | 659 6 | 751 — <3.8%> |
| (ユーロ・・・オランダ) | 千ユーロ | 千ユーロ | 千円 |
| DAVIDE CAMPARI 2.375% CB | 100 | 104 | 17,572 |
| MERRILL LYNCH BV 0% CB | 100 | 109 | 18,324 |
| 小 計 | 額 面 金 額 銘 柄 数 < 比 率 > | 200 2 | 213 — <1.1%> |
| (ユーロ・・・スペイン) | 千ユーロ | 千ユーロ | 千円 |
| IBERDROLA FINAN 0.8% CB | 200 | 206 | 34,712 |
| CELLNEX TELECOM 0.5% CB | 200 | 208 | 34,947 |
| AMADEUS IT GROUP 1.5% CB | 100 | 118 | 19,922 |
| 小 計 | 額 面 金 額 銘 柄 数 < 比 率 > | 500 3 | 533 — <2.7%> |

| 銘柄 | 当 期 末 | | |
|--|---------------------------|--------------------------|----------------------------------|
| | 額 面 金 額 | 評 価 額 | |
| | | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 |
| (ユーロ・・・オーストリア) VOESTALPINE 2.75% CB | 千ユーロ 100 | 千ユーロ 95 | 千円 15,981 |
| 小 計 | 額 面 金 額 100 | 95 | 15,981 |
| | 銘 柄 数 < 比 率 > | 1 | <0.5%> |
| (ユーロ・・・ルクセンブルク) LAGFIN SCA 3.5% CB | 千ユーロ 100 | 千ユーロ 97 | 千円 16,279 |
| 小 計 | 額 面 金 額 100 | 97 | 16,279 |
| | 銘 柄 数 < 比 率 > | 1 | <0.5%> |
| (ユーロ・・・その他) FOMENTO ECONO 2.625% CB POSCO 0% CB ANLLIAN CAPITAL 0% CB | 千ユーロ 100 100 400 | 千ユーロ 99 103 427 | 千円 16,674 17,286 71,730 |
| 小 計 | 額 面 金 額 600 | 629 | 105,691 |
| | 銘 柄 数 < 比 率 > | 3 | <3.2%> |
| ユ ー ロ 計 | 額 面 金 額 3,559 | 3,829 | 642,734 |
| | 銘 柄 数 < 比 率 > | 25 | <19.4%> |
| (香港) KINGSOFT CORP 0.625% CB CATHAY PACIFIC 2.75% CB | 千香港ドル 2,000 2,000 | 千香港ドル 2,093 2,178 | 千円 41,703 43,385 |
| 小 計 | 額 面 金 額 4,000 | 4,271 | 85,089 |
| | 銘 柄 数 < 比 率 > | 2 | <2.6%> |
| (シンガポール) SINGAPORE AIR 1.625% CB | 千シンガポールドル 250 | 千シンガポールドル 321 | 千円 36,993 |
| 小 計 | 額 面 金 額 250 | 321 | 36,993 |
| | 銘 柄 数 < 比 率 > | 1 | <1.1%> |
| 合 計 | 額 面 金 額 - | - | 2,740,374 |
| | 銘 柄 数 < 比 率 > | 105 | <82.9%> |

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) < >内の比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2024年5月10日現在)

| 項 目 | 当 期 末 | |
|----------------|-----------|-------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| | 千円 | % |
| 新株予約権付社債(転換社債) | 3,250,979 | 97.6 |
| コール・ローン等、その他 | 80,470 | 2.4 |
| 投資信託財産総額 | 3,331,449 | 100.0 |

(注) 金額の単位未満は切捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産(2,753,004千円)の投資信託財産総額(3,331,449千円)に対する比率は82.6%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=155.70円、1ユーロ=167.83円、1スイスフラン=171.72円、1香港ドル=19.92円、1シンガポールドル=115.06円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年5月10日現在)

| 項 目 | 当 期 末 |
|-----------------|----------------|
| | 円 |
| (A) 資産 | 3,331,449,197 |
| コール・ローン等 | 71,169,950 |
| 公社債(評価額) | 3,250,979,377 |
| 未収利息 | 8,711,197 |
| 前払費用 | 588,673 |
| (B) 負債 | 25,559,999 |
| 未払金 | 20,500,000 |
| 未払解約金 | 5,059,999 |
| (C) 純資産総額(A-B) | 3,305,889,198 |
| 元本 | 2,238,287,239 |
| 次期繰越損益金 | 1,067,601,959 |
| (D) 受益権総口数 | 2,238,287,239口 |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 14,770円 |

[元本増減]

| | |
|-----------|----------------|
| 期首元本額 | 3,019,878,388円 |
| 期中追加設定元本額 | 103,938,204円 |
| 期中一部解約元本額 | 885,529,353円 |

[当マザーファンドの当期末における元本の内訳]

| | | |
|---------------------------|---------|----------------|
| シュローダー・グローバルCBファンド(少数数私募) | 為替ヘッジあり | 862,364,884円 |
| シュローダー・グローバルCBファンド(少数数私募) | 為替ヘッジなし | 1,375,922,355円 |

○損益の状況 (2023年5月11日~2024年5月10日)

| 項 目 | 当 期 |
|------------------|---------------|
| | 円 |
| (A) 配当等収益 | 31,940,040 |
| 受取利息 | 31,980,251 |
| 支払利息 | △ 40,211 |
| (B) 有価証券売買損益 | 556,984,742 |
| 売買益 | 777,112,222 |
| 売買損 | △ 220,127,480 |
| (C) 保管費用等 | △ 1,640,008 |
| (D) 当期損益金(A+B+C) | 587,284,774 |
| (E) 前期繰越損益金 | 765,253,237 |
| (F) 追加信託差損益金 | 37,749,185 |
| (G) 解約差損益金 | △ 322,685,237 |
| (H) 計(D+E+F+G) | 1,067,601,959 |
| 次期繰越損益金(H) | 1,067,601,959 |

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

ニッセイマネーマーケット マザーファンド

運用報告書

第 25 期

(計算期間：2023年10月17日～2024年4月15日)

運用方針

- ① 円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざします。
- ② 資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

主要運用 対象

円建ての短期公社債および短期金融商品

運用方法

以下の様な投資制限のもと運用を行います。
・外貨建資産への投資は行いません。



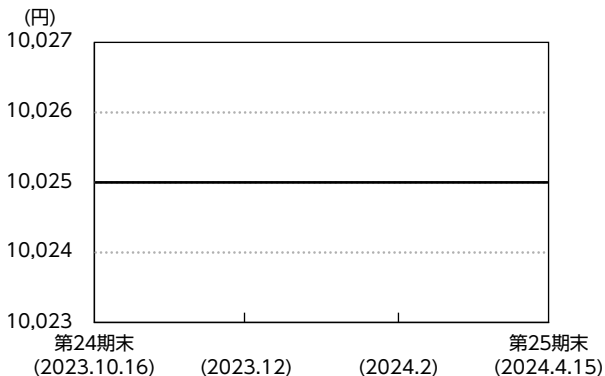
ニッセイアセットマネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内1-6-6

運用経過

2023年10月17日～2024年4月15日

基準価額等の推移



■基準価額の主な変動要因

<上昇要因>

- ・前期末以降、利子等収益等が積み上がったこと

<下落要因>

- ・前期末以降、無担保コールレート翌日物のマイナス金利等が影響したこと

(注) 当マザーファンドはベンチマークを設けていません。

ポートフォリオ

円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざしました。

ベンチマークとの差異

当マザーファンドは、円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざして運用を行うことから、コンセプトに適った指数が存在しないため、ベンチマークなどを設けていません。

今後の運用方針

当マザーファンドは、円建ての短期公社債および短期金融商品に投資を行い、安定した収益と流動性の確保をめざします。

今後も引き続き、安定した収益確保のため、短期証券を中心に投資していく方針です。

最近5期の運用実績

| 決算期 | 基準価額 | 期中 | 債券 組入比率 | 純資産 総額 |
|-------------------|--------|------|------------|-----------|
| | | 騰落率 | | |
| | 円 | % | % | 百万円 |
| 21期 (2022年 4月15日) | 10,029 | △0.0 | 69.5 | 50 |
| 22期 (2022年10月17日) | 10,029 | 0.0 | 79.4 | 50 |
| 23期 (2023年 4月17日) | 10,027 | △0.0 | 89.9 | 706 |
| 24期 (2023年10月16日) | 10,025 | △0.0 | 82.1 | 720 |
| 25期 (2024年 4月15日) | 10,025 | 0.0 | 83.1 | 1,391 |

当期中の基準価額と市況等の推移

| 年月日 | 基準価額 | 騰落率 | 債券 組入比率 |
|-----------------|--------|-----|------------|
| | | | |
| | 円 | % | % |
| (期首)2023年10月16日 | 10,025 | — | 82.1 |
| 10月末 | 10,025 | 0.0 | 68.2 |
| 11月末 | 10,025 | 0.0 | 66.2 |
| 12月末 | 10,025 | 0.0 | 68.6 |
| 2024年 1月末 | 10,025 | 0.0 | 80.8 |
| 2月末 | 10,025 | 0.0 | 81.3 |
| 3月末 | 10,025 | 0.0 | 82.8 |
| (期末)2024年 4月15日 | 10,025 | 0.0 | 83.1 |

(注) 騰落率は期首比です。

1 万口当たりの費用明細

2023年10月17日～2024年4月15日

| 項目 | 当期 | | 項目の概要 |
|-------|-----|---------|---|
| | 金額 | 比率 | |
| その他費用 | 0円 | 0.000% | その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 |
| (その他) | (0) | (0.000) | ・ 信託事務の諸費用：信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用 ・ 借入金の利息：受託会社等から一時的に資金を借り入れた場合（立替金も含む）に発生する利息 |
| 合計 | 0 | 0.000 | |

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額（10,025円）で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

売買および取引の状況

2023年10月17日～2024年4月15日

公社債

| | | 買付額 | 売付額 |
|----|-------|---------|-----------|
| | | 千円 | 千円 |
| 国内 | 国債証券 | — | — |
| | 地方債証券 | 751,688 | (14,000) |
| | 特殊債券 | 250,006 | (320,000) |
| | | | — |
| | | | (100,000) |

(注1) 金額は受渡代金です（経過利子分は含まれていません）。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれていません。

(注3) 金額の単位未満は切り捨てています。ただし、金額が単位未満の場合は、小数で記載しています。

主要な売買銘柄

2023年10月17日～2024年4月15日

公社債

| 買付 | | 売付 | |
|---------------------------|---------|----|----|
| 銘柄 | 金額 | 銘柄 | 金額 |
| | | 千円 | |
| 平成26年度第1回 滋賀県公募公債 | 200,932 | — | — |
| 令和元年度第8回 神戸市公募公債(5年) | 200,018 | | |
| 第213回 神奈川県公募公債 | 175,738 | | |
| 令和元年度第1回 鹿児島県公募公債(5年) | 175,000 | | |
| 第69回 政保地方公共団体金融機構債券 | 88,292 | | |
| 第227回 政保日本高速道路保有・債務返済機構債券 | 82,335 | | |
| 第231回 政保日本高速道路保有・債務返済機構債券 | 79,379 | | |

(注1) 金額は受渡代金です（経過利子分は含まれていません）。

(注2) 金額の単位未満は切り捨てています。

組入有価証券明細表

2024年4月15日現在

国内（邦貨建）公社債

| 区分 | | | 当期末 | | | | | |
|------------------|--------------------------|--------------------------|----------------|-----------------|-----------|------|----------------|--|
| | 額面金額 | 評価額 | 組入比率 | うちBB格以下 組入比率 | 残存期間別組入比率 | | | |
| | | | | | 5年以上 | 2年以上 | 2年未満 | |
| | 千円 | 千円 | % | % | % | % | % | |
| 地方債証券 | 906,000 (906,000) | 907,454 (907,454) | 65.2 (65.2) | — | — | — | 65.2 (65.2) | |
| 特殊債券 (除く金融債券) | 249,000 (249,000) | 249,693 (249,693) | 17.9 (17.9) | — | — | — | 17.9 (17.9) | |
| 合計 | 1,155,000 (1,155,000) | 1,157,148 (1,157,148) | 83.1 (83.1) | — | — | — | 83.1 (83.1) | |

(注1) 評価については、原則として証券会社、価格情報会社等よりデータを入手しています。ただし、残存期間1年以内の公社債については、償却原価法により評価しています。以下同じです。

(注2) ()内は非上場債であり、上段の数字の内訳です。

(注3) 組入比率は、当期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(注4) 額面金額および評価額の単位未満は切り捨てています。ただし、額面金額および評価額が単位未満の場合は、小数で記載しています。以下同じです。

(国内公社債の内訳)

| 債券種別 | 銘柄名 | 利率 | 償還年月日 | 額面金額 | 評価額 |
|------------------|---------------------------|--------|-------------|---------|-----------|
| | | % | | 千円 | 千円 |
| 地方債証券 | 第213回 神奈川県公募公債 | 0.5340 | 2025/ 3 /19 | 175,000 | 175,697 |
| | 平成26年度第4回 京都府公募公債 | 0.6640 | 2024/ 6 /20 | 100,000 | 100,121 |
| | 令和元年度第1回 長崎県公募公債 | 0.0100 | 2024/ 6 /26 | 56,000 | 56,001 |
| | 平成26年度第1回 滋賀県公募公債 | 0.4950 | 2024/11/28 | 200,000 | 200,624 |
| | 令和元年度第8回 神戸市公募公債(5年) | 0.0010 | 2024/10/25 | 200,000 | 200,011 |
| | 令和元年度第1回 鹿児島県公募公債(5年) | 0.0010 | 2024/10/31 | 175,000 | 175,000 |
| | 小計 | — | — | — | 907,454 |
| 特殊債券 (除く金融債券) | 第227回 政保日本高速道路保有・債務返済機構債券 | 0.5440 | 2024/ 9 /30 | 82,000 | 82,196 |
| | 第231回 政保日本高速道路保有・債務返済機構債券 | 0.4950 | 2024/11/29 | 79,000 | 79,240 |
| | 第69回 政保地方公共団体金融機構債券 | 0.4140 | 2025/ 2 /17 | 88,000 | 88,257 |
| | 小計 | — | — | — | 249,693 |
| | 合計 | — | — | — | 1,157,148 |

投資信託財産の構成

2024年4月15日現在

| 項目 | 当期末 | |
|--------------|-----------|-------|
| | 評価額 | 比率 |
| | 千円 | % |
| 公社債 | 1,157,148 | 82.9 |
| コール・ローン等、その他 | 238,985 | 17.1 |
| 投資信託財産総額 | 1,396,133 | 100.0 |

(注) 評価額の単位未満は切り捨てています。

ニッセイマネーマーケットマザーファンド

資産、負債、元本および基準価額の状況

(2024年4月15日現在)

| 項目 | 当期末 |
|----------------------|----------------|
| (A)資産 | 1,396,133,758円 |
| コ ー ル ・ ロ ー ン 等 | 238,112,222 |
| 公 社 債 (評 価 額) | 1,157,148,717 |
| 未 収 利 息 | 772,952 |
| 前 払 費 用 | 99,867 |
| (B)負債 | 4,451,868 |
| 未 払 解 約 金 | 4,451,868 |
| (C)純 資 産 総 額 (A - B) | 1,391,681,890 |
| 元 本 | 1,388,192,825 |
| 次 期 繰 越 損 益 金 | 3,489,065 |
| (D)受 益 権 総 口 数 | 1,388,192,825口 |
| 1万口当たり基準価額 (C / D) | 10,025円 |

(注1) 期首元本額 718,501,875円
 期中追加設定元本額 788,774,139円
 期中一部解約元本額 119,083,189円

(注2) 当マザーファンドの当期末元本額におけるベビーファンド別内訳は、次の通りです。

| | |
|--|----------------|
| ニッセイグローバル好配当株式プラス(毎月決算型) | 10,000円 |
| ニッセイマネーマーケットファンド(適格機関投資家限定) | 49,951,688円 |
| ニッセイ豪州ハイ・インカム株式ファンド(毎月決算型) | 9,994円 |
| ニッセイアメリカ高配当株ファンド(毎月決算型) | 9,984円 |
| ニッセイアメリカ高配当株ファンド(年2回決算型) | 9,984円 |
| ニッセイ世界高配当株ファンド(毎月決算型) | 9,984円 |
| ニッセイ世界高配当株ファンド(年2回決算型) | 9,984円 |
| ニッセイ世界ハイリッド証券戦略ファンド(毎月決算型・通貨プレミアムコース) | 9,977円 |
| ニッセイ世界ハイリッド証券戦略ファンド(毎月決算型・為替ヘッジありコース) | 9,977円 |
| ニッセイ世界ハイリッド証券戦略ファンド(毎月決算型・為替ヘッジなしコース) | 9,977円 |
| J P X 日経400アクティブ・オープン米ドル投資型 | 9,976円 |
| J P X 日経400アクティブ・プレミアム・オープン(毎月決算型) | 9,976円 |
| ニッセイ・オーストラリア・リート・オープン(毎月決算型) | 9,974円 |
| ニッセイ・オーストラリア・リート・オープン(年2回決算型) | 9,974円 |
| ニッセイ/MF S 外国株低ボラティリティ運用ファンド | 9,967円 |
| ニッセイ A I 関連株式ファンド(為替ヘッジあり) | 9,967円 |
| ニッセイ A I 関連株式ファンド(為替ヘッジなし) | 9,967円 |
| ニッセイ豪州ハイ・インカム株式ファンド(資産成長型) | 9,968円 |
| D C ニッセイターゲットデットファンド 2 0 2 5 | 1,337,812,268円 |
| ニッセイ/コムジエスト新興国成長株ファンド(資産成長型) | 9,969円 |
| ニッセイ/コムジエスト新興国成長株ファンド(年2回決算型) | 9,969円 |
| ニッセイ A I 関連株式ファンド(年2回決算型・為替ヘッジあり) | 9,969円 |
| ニッセイ A I 関連株式ファンド(年2回決算型・為替ヘッジなし) | 9,969円 |
| ニッセイ/T CW 債券戦略ファンド(3ヵ月決算型・為替ヘッジあり) | 9,969円 |
| ニッセイ/T CW 債券戦略ファンド(3ヵ月決算型・為替ヘッジなし) | 9,969円 |
| ニッセイ/T CW 債券戦略ファンド(資産成長型・為替ヘッジあり) | 9,969円 |
| ニッセイ/T CW 債券戦略ファンド(資産成長型・為替ヘッジなし) | 9,969円 |
| ニッセイ/シュローダー・グローバルCBファンド(年2回決算型・為替ヘッジあり) | 9,970円 |
| ニッセイ/シュローダー・グローバルCBファンド(年2回決算型・為替ヘッジなし) | 9,970円 |
| ニッセイ/シュローダー・グローバルCBファンド(資産成長型・為替ヘッジあり) | 9,970円 |
| ニッセイ/シュローダー・グローバルCBファンド(資産成長型・為替ヘッジなし) | 9,970円 |
| グローバル・ディスラプター成長株ファンド(予想配分金提示型) | 9,972円 |
| グローバル・ディスラプター成長株ファンド(資産成長型) | 9,972円 |
| ニッセイ新興国テクノロジー関連株式ファンド(予想配分金提示型) | 9,972円 |
| ニッセイ新興国テクノロジー関連株式ファンド(資産成長型) | 9,972円 |
| 原定追加型・横上優選家財付ニッセイ世界リカバリー株式厳選ファンド(為替ヘッジあり) | 9,973円 |
| ニッセイ/シュローダー・好利回りCBファンド2023-02(為替ヘッジあり・原定追加型) | 9,974円 |
| 原定追加型・横上優選家財付ニッセイ世界リカバリー株式厳選ファンド2023-07(為替ヘッジあり) | 9,975円 |
| 原定追加型・横上優選家財付ニッセイ世界リカバリー株式厳選ファンド2023-07(為替ヘッジなし) | 9,975円 |
| ニッセイ・マルチアセット・インカム戦略ファンド(資産成長型) | 9,975円 |
| ニッセイ・マルチアセット・インカム戦略ファンド(毎月決算型) | 9,975円 |
| ニッセイ米国不動産投資法人債ファンド(毎月決算型・為替ヘッジあり) | 9,968円 |
| ニッセイ米国不動産投資法人債ファンド(毎月決算型・為替ヘッジなし) | 9,968円 |
| ニッセイ米国不動産投資法人債ファンド(年2回決算型・為替ヘッジあり) | 9,968円 |
| ニッセイ米国不動産投資法人債ファンド(年2回決算型・為替ヘッジなし) | 9,968円 |

損益の状況

当期 (2023年10月17日～2024年4月15日)

| 項目 | 当期 |
|--------------------------|-------------|
| (A)配 当 等 収 益 | 1,802,484円 |
| 受 取 利 息 | 1,841,178 |
| 支 払 利 息 | △ 38,694 |
| (B)有 価 証 券 売 買 損 益 | △ 1,814,569 |
| 売 | △ 1,814,569 |
| 買 | △ 1,814,569 |
| (C)信 託 報 酬 等 | △ 4,705 |
| (D)当 期 損 益 金 (A + B + C) | △ 16,790 |
| (E)前 期 繰 越 損 益 金 | 1,831,616 |
| (F)追 加 信 託 差 損 益 金 | 1,971,882 |
| (G)解 約 差 損 益 金 | △ 297,643 |
| (H)合 計 (D + E + F + G) | 3,489,065 |
| 次 期 繰 越 損 益 金 (H) | 3,489,065 |

(注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによる損益を含みます。

(注2) (F)追加信託差損益金とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、元本を上回る場合は利益として、下回る場合は損失として処理されます。

(注3) (G)解約差損益金とは、一部解約をした価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。